

官庁施設における E S C O 事業導入・実施マニュアル

国土交通省 大臣官房 官庁営繕部 設備・環境課

平成 2 6 年 3 月

3. 2. 3 計測・検証方法の設定

事業の実施時において、計測・検証が確実に行えるよう、適切な計測・検証方法の提案を求める。提案には、計測・検証に係るベースラインの適切な設定も含める。

なお、「3. 2. 1 業務要求水準の設定」で、水準の設定を現状と異なるものに設定した場合は、これを踏まえた計測・検証方法についても提案を求める。

また、改修対象範囲ごと又は提案技術ごとに、計測・検証方法を指定する必要がある場合には、次の代表的な4つのオプション（選択肢）を参考に、適切に設定する。ただし、「3. 3. 2 技術提案の評価」との整合についても留意する。

なお、オプションは省エネルギー対策範囲のエネルギー用途、機器の特性及び計測・検証に要する費用を考慮して選択しなければならない。

設備更新型ESCO事業において、発注者が指定した設備機器の更新による省エネルギー効果とその他の技術による省エネルギー効果との計測・検証の区分が困難な場合は、事業全体での省エネルギー効果の計測・検証方法の提案を求める。

1) オプションA

省エネルギー対象機器ごとのエネルギー消費量の差を算出するのに、設備容量、稼働時間、及び省エネルギー率を乗じて省エネルギー効果を評価する。設備容量の設定は、省エネルギー対策の前後に1回又は短期の実測を行う場合と、メーカーのカタログデータを使用して推定する場合がある。

[ベースラインの設定例]

- ・一定消費電力機器、器具、システムの場合
＝対策前機器の消費電力×機器数×稼働時間

2) オプションB

省エネルギー対策前後に、対象機器の出力（能力）、エネルギー消費などを一定期間あるいは長期計測する。

[ベースラインの設定例]

- ・一定消費電力機器、器具、システムの場合
＝対策前機器の消費電力×機器数×稼働時間
- ・負荷連動機器＝相関が強いパラメータを用いた統計解析モデル式

3) オプションC

施設全体のエネルギー又は系統別エネルギー消費の実測結果、あるいはエネルギー供給会社の料金請求書を基に統計的処理を行う。

[ベースラインの設定例]

相関が強いパラメータを用いた統計解析モデル式

4) オプションD

空調熱負荷シミュレーター、空調用エネルギー消費シミュレーター等を使用し、熱負荷又はエネルギー消費を推計して、省エネルギー効果を求める。

3. 2. 4 光熱水の原単位の設定

光熱水費削減額の原単位及び二酸化炭素排出削減量の原単位は、「2. 4 (2) フィージビリティ・スタディの実施」により設定する。

照明改修仕様書

1. 直管形蛍光灯器具の改修仕様について

直管形蛍光灯器具の照明改修については、直管形 LED ランプ又は LED 照明器具への改修に限定したものとす。

直管形 LED ランプへの改修仕様については、以下に示すとおりとする。また、LED 照明器具への改修仕様については、我慢の省エネに類するものでないものとし、これに拠りがたい仕様については、以下の直管形 LED ランプの要求水準に概ね準拠することとする。

ただし、光源が直管形蛍光灯である既設誘導灯の改修については、本仕様は適用せず、消防法に適合したものとす。

(1)直管形蛍光灯器具 40 形の直管形 LED ランプへの改修仕様

■基本的仕様

- ① 既設直管形蛍光灯器具本体に取り付け可能である直管形 LED ランプであること。
- ② 直管形 LED ランプと電源部の組み合わせ形式は、ランプ内蔵形、別置形どちらでも可能とする。ただし、電源部別置形の場合、電源部に関して電気用品安全法に適合（PSEマーク取得）していること。
- ③ 直管形 LED ランプは、商用電源直結形であること。
電源部別置形の場合は、電源部に対して商用電源直結形とし、適当な場所にて固定設置すること。電源部が重い場合は、支持ボルト等にて固定すること。
- ④ 口金ピンからの給電方式は、ランプの片側、両側、もしくはくぼみ形コンタクト口金とし、ランプ交換時に感電リスクの無い方式が望ましい。
- ⑤ 既設直管形蛍光灯器具が、防雨形器具もしくは防湿形器具の場合、原則として直管形 LED ランプは、既設直管形蛍光灯器具と同等の防水性能を有し、既存防水ソケットに適合すること。
- ⑥ 高演色仕様など特殊な蛍光灯が設置されている既設直管形蛍光灯器具の場合、特殊仕様を満たす直管形 LED ランプであること。

■改修内容に関して

- ① 既設直管形蛍光灯器具本体の配線及び安定器は、直管形 LED ランプ設置のため切り離しを行い、切り離された配線は端末処理を施すこと。切り離された配線及び安定器は、復旧可能な状態にて残置とする。
- ② 既設直管形蛍光灯器具本体の G13 受金及び配線はそのまま利用しても構わないが、劣化しているものについては取替えること。
(劣化の基準：ソケットについてはひびが入っている、変色している等、配線については腐食している等、長期の使用に耐えられないもの)
- ③ 直管形 LED ランプの口金が G13 以外の形式である場合は、既設蛍光灯器具本体の受

金をそのランプ口金に対応したものに全数取替えること。

- ④ 既設回路に対して接続台数が制限される場合や、突入電流が許容電流値を超える場合は、既設回路を改修すること。
- ⑤ 取り外した器具及び蛍光灯は全て適切な処理にて廃棄すること。
- ⑥ 契約期間中に受金が外れた場合や器具内部での不具合が発生した場合には、取替え・修繕を実施すること。
- ⑦ 既設非常照明器具の蛍光灯を直管形 LED ランプに改修する場合、別途で非常照明器具を設置すること。

■特記仕様

- ① 寸法
JIS C 7617-2 で定められている規格に適合すること。また、既設直管形蛍光灯 40 形に適合する寸法であること。
- ② 口金（ランプ保持部）
G13（JIS C 7709-1）、GX16t-5（JEL801:2010）、又は専用口金
- ③ 質量
500g 以下
ただし、電源別置形の場合、電源部質量は含まない。
- ④ 材質
直管形 LED ランプ本体は、難燃性を有し、破砕されたときには飛散する恐れのないものであること。また、点灯時 LED 素子が目立たないように発光面は乳白色相当とする。
- ⑤ 全光束
1,900lm 以上
- ⑥ 消費電力
25.0W 以下
※電源部消費電力を含めてのランプ 1 本当たりとする。
- ⑦ 定格電圧
100V 及び 200V
- ⑧ 色温度
4,600~6,500K
※改修後の色温度については、既設直管形蛍光灯に合わせることを原則とする。
- ⑨ 平均演色評価数(Ra)
70以上
- ⑩ 電源装置の出力電流波形

JEL801:2010「9. 制御装置の要求事項」のリップル率 1.3 未満の基準を満たすこと。
※リップル率とは、ランプ電流波形の変動幅（最大値－最小値）をランプ電流値の平均で除した値を言う。

⑪ 配光

JEL801:2010「6.ランプの性能要求事項」のランプ配光は下方立体角 120° の範囲に 70%を超えて光束を集中させない基準を満たすこと。

⑫ 1/2 照度角

45° 以上

※1/2 照度角とは、光源直下の水平面照度に対して、同一水平面上で 1/2 の照度になる点と光源とを結ぶ線と光源の垂直軸とのなす角度を言う。

⑬ 寿命

40,000 時間以上

⑭ ランプ本体耐熱性

JEL801:2010「5.ランプの安全性要求事項」の周囲温度差 50K（絶対温度）における熱収縮変化は±2.0mm 以下であり、自重によるたわみは中央部で 10mm 以下とする基準を満たすこと。

⑮ 絶縁抵抗・耐電圧

JIS C 8105-1「第 10 章 絶縁抵抗、耐電圧、接触電流及び保護電流導体 10.2 絶縁抵抗及び耐電圧」で定められているクラス 1 に準拠すること。

⑯ 高調波

JIS C 61000-3-2 で定められているクラス C の有効入力電力に応じた基準を満たすこと。

⑰ 電磁波雑音 1

「電気用品の技術基準の解釈」の「〔附属の表の 2〕電気用品の雑音の強さの測定方法」の「第 7 章 照明器具等」の基準を満たすこと。

⑱ 電磁波雑音 2

国際無線障害特別委員会 CISPR 15 で定める「蛍光ランプを使用する蛍光灯器具」の基準を満たすこと。

⑲ 生産物賠償責任保険

有効な生産物賠償責任保険（PL 保険）証券の写しを提出可能な場合は提出すること。

⑳ パテント

LED チップ、LED モジュール、LED ランプ及びその電源装置が、他社の知的財産権を侵害していないこと。

(2)40 形直管蛍光灯器具以外についての直管形 LED ランプへの改修仕様

現状と同等以上の照度及び各種環境水準が確保できるものとし、改修内容及び仕様等については前項(1)の要求水準に概ね準拠することとする。

2. 直管形蛍光灯器具以外の照明器具の改修仕様について

直管形蛍光灯器具以外の照明改修については、LED 照明に限定しないものとする。ただし、現状の環境水準を確保できるものであり、我慢の省エネに類するものでなく、電気用品安全法に適合したものであること。改修後の器具の色温度については、既設照明のランプに合わせることを原則とし、その他仕様に関しては、「1.直管形蛍光灯器具の改修仕様」の要求水準に出来る限り準じることとする。

■改修内容に関して

- ① 既設器具本体の配線及び安定器は、改修の際は切り離しを行い、切り離された配線は端末処理を施すこと。
- ② 既設器具本体の口金及び配線については、そのまま利用しても構わないが、劣化しているものについては取替えること。(劣化の基準：ソケットについてはひびが入っている、変色している等、配線については腐食している等、長期の使用に耐えられないもの)
- ③ 取り外したランプ及び安定器については、適切な処理にて廃棄すること。
- ④ 既設器具が防雨形器具もしくは防湿形器具の場合、原則として既設器具と同等の防水性能を有するよう防水措置を施すこと。
- ⑤ ポール式照明器具の改修など、高所における機器の取り付けを行う場合は、器具の落下防止措置を施すこと。
- ⑥ 契約期間中に生じた器具本体や器具内部での不具合については、取替え・修繕を実施すること。

3. 照度計算について

既設照明器具を LED 照明器具等に改修する提案を行う場合は、大阪府の指定するエリアにおける改修前後の照度分布について、DIALux 等の照度計算ソフトにて計算し、照度計算書として提出すること。また、メーカー等がカタログ等で一般に公表している照度分布図により代用できる場合は照度計算書を省略することができる。

■照度計算書記載項目

提出する照度計算書は、最低限下記に示す項目を記載したものであること。

- 照度分布
- 使用する LED 照明器具の品名もしくは品番
- 計算上の器具取付け高さ
- 保守率
- 照度計算点の高さ

4. 仕様報告書の提出について

提案する直管形 LED ランプの仕様については、様式 10-2-8 直管形 LED ランプ仕様報告書に記載のうえ提出すること。

直管形 LED ランプ以外の照明改修については、様式 10-2-9 照明改修仕様報告書の書式に従い、照明の仕様を記載のうえ提出すること。様式 10-2-9 照明改修仕様報告書への

記入方法については、以下の記入例を参考とすること。

■ 記入例

照明改修仕様報告書										
No.	器具名 (形状・寸法)	改修方法	光源	消費電力 (W)	定格寿命 (時間)	全光束 (lm)	全光束 (lm)	光束 (lm)	光束 (lm)	その他 (自由記入欄)
1	照明器具 形状	器具の交換	LED	30.7	(4000)	(8000)	(8000)	1000	2000	器具の寿命が長くなり、消費電力が低減し、光束が増えることにより、照明の効率が高くなること、また、器具の交換が容易であること、また、器具の交換が容易であること、また、器具の交換が容易であること。

5. 試験設置結果報告書の提出について

最優秀提案者となった場合、LED 照明器具等の性能等を確認するために試験設置を求められることがある。

その場合、改修前と改修後の照度、及び消費電力をそれぞれ測定し、比較結果を報告書として提出すること。

照度分布や消費電力の性能等が提案内容より大きく劣る場合は、LED 照明器具等の選定見直しを実施することが有り得る。

大阪府なにわ北府税事務所の照明稼働状況表

【特記事項】

1. 部屋名が下線太字の部屋(橙色箇所)における照明器具のうち、特記ESCO提案募集要項20. ② c 記載の条件に該当する照明器具については、LED照明へ改修する提案を必ず行うこと。

大阪府泉北府税事務所の照明稼働状況表

【特記事項】

1. 部屋名が下線太字の部屋(橙色箇所)における照明器具のうち、特記ESCO提案募集要項20. ② c 記載の条件に該当する照明器具については、LED照明へ改修する提案を必ず行うこと。

大阪府中河内府税務所の照明稼働状況表

【特記事項】

1. 部屋名が下線太字の部屋(橙色箇所)における照明器具のうち、特記ESCO提案募集要項20. ② c 記載の条件に該当する照明器具については、LED照明へ改修する提案を必ず行うこと。

大阪府夕陽丘庁舎の照明稼働状況表

【特記事項】

1. 部屋名が下線太字の部屋(橙色箇所)における照明器具のうち、特記ESCO提案募集要項20. ② c 記載の条件に該当する照明器具については、LED照明へ改修する提案を必ず行うこと。

夕陽丘庁舎 照明稼働状況表

稼働区分⇒ 1 年中(365日)稼働している部屋
 2 平日のみ(月曜日から金曜日)稼働している部屋(250日相当)

別紙-3-1

B1F			
No.	部屋名 (エリア)	稼働 区分	1日平均 点灯時間 [h]
1	コールセンター	2	8
2	コールセンター副室	2	8
3	コールセンター更衣室	2	2
4	ホール	2	8
5	廊下	2	8
6	電気室	2	1
7	便所(男・女)	2	3
8	便所前室	2	8
9	倉庫	2	1
10	空調機械室	2	1
11	空調機械室	2	1
12	機械室	2	1
13	電気室	2	1
14	発電機室	2	1
15	コントロール室	2	1
16	清掃人控室(和室)	2	6
17	廊下	2	8
18	湯沸室	2	2
19	シャワー室	2	1
20	便所	2	3
21	倉庫	2	1
22	サービスホール	2	8
23	廊下	2	8
24	EVホール	2	8
25	中央階段	1	24
26	倉庫	2	1
27	倉庫	2	1
28	倉庫	2	1
29	書庫階段	1	24
30	北階段	1	24
31	書庫	2	1
32	ホール	2	8
33	湯沸室	2	2
34	休養室	2	2
35	休養室	2	2
36	サーバー室	2	1
37	倉庫	2	1
38	通路	2	1
39	倉庫	2	1
40	倉庫	2	1

1F			
No.	部屋名 (エリア)	稼働 区分	1日平均 点灯時間 [h]
1	執務室	2	8
2	会議室	2	3
3	ロッカー室	2	2
4	ロッカー室	2	2
5	ロッカー室	2	2
6	ロッカー室	2	2
7	ビロティ	2	8
8	倉庫	2	1
9	湯沸室	2	2
10	銀行	2	8
11	客溜	2	8
12	玄関	2	8
13	エントランス	2	8
14	中央階段	1	24
15	倉庫	2	1
16	廊下	2	8
17	執務室	2	8
18	書庫	2	1
19	便所前室	2	8
20	便所(男・女)	2	3
21	執務室	2	8
22	ロッカー室	2	2
23	ロッカー室	2	2
24	廊下	2	8
25	書庫階段	1	24
26	北階段	1	24
27	サービスホール	2	8
28	車椅子用便所	2	1
29	湯沸室	2	2
30	執務室	2	8
31	機械室	2	1
32	ロッカー室	2	2

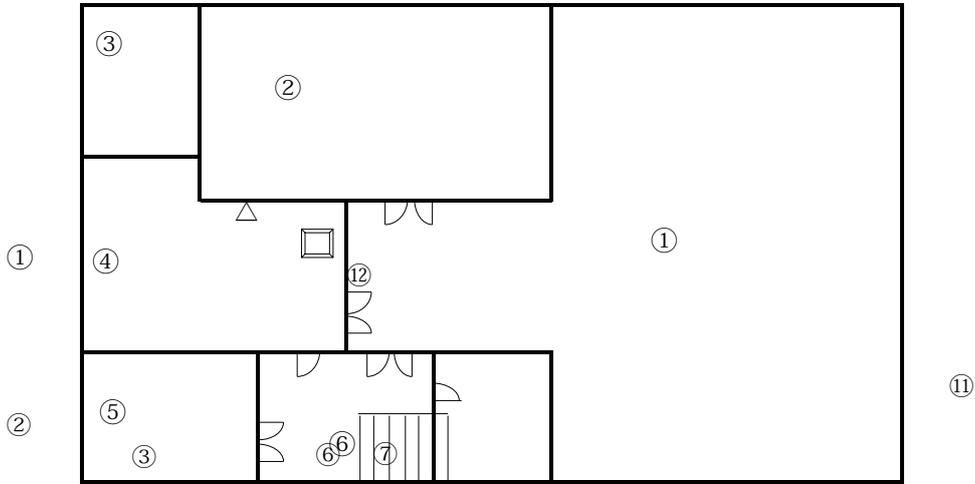
2F			
No.	部屋名 (エリア)	稼働 区分	1日平均 点灯時間 [h]
1	執務室	2	8
2	会議室	2	3
3	会議室	2	3
4	廊下	2	8
5	資料整理室	2	8
6	ロッカー室	2	2
7	ロッカー室	2	2
8	廊下	2	8
9	EVホール	2	8
10	中央階段	1	24
11	便所(男・女)	2	3
12	便所前室	2	8
13	湯沸室	2	2
14	書庫	2	1
15	書庫階段	1	24
16	サービスホール	2	8
17	北階段	1	24

3F			
No.	部屋名 (エリア)	稼働 区分	1日平均 点灯時間 [h]
1	大会議室	2	3
2	倉庫	2	1
3	電話交換室	2	8
4	ロッカー室	2	1
5	廊下	2	8
6	小会議室	2	3
7	ロッカー室	2	1
8	執務室	2	8
9	執務室	2	8
10	EVホール	2	8
11	中央階段	1	24
12	書庫	2	1
13	便所(男・女)	2	3
14	便所前室	2	8
15	湯沸室	2	2
16	共用会議室	2	3
17	共用会議室	2	3
18	執務室	2	8
19	面接室	2	2
20	面接室	2	2
21	面接室	2	2
22	面接室	2	2
23	面接室	2	2
24	サービスホール	2	8
25	北階段	1	24
26	書庫階段	1	24

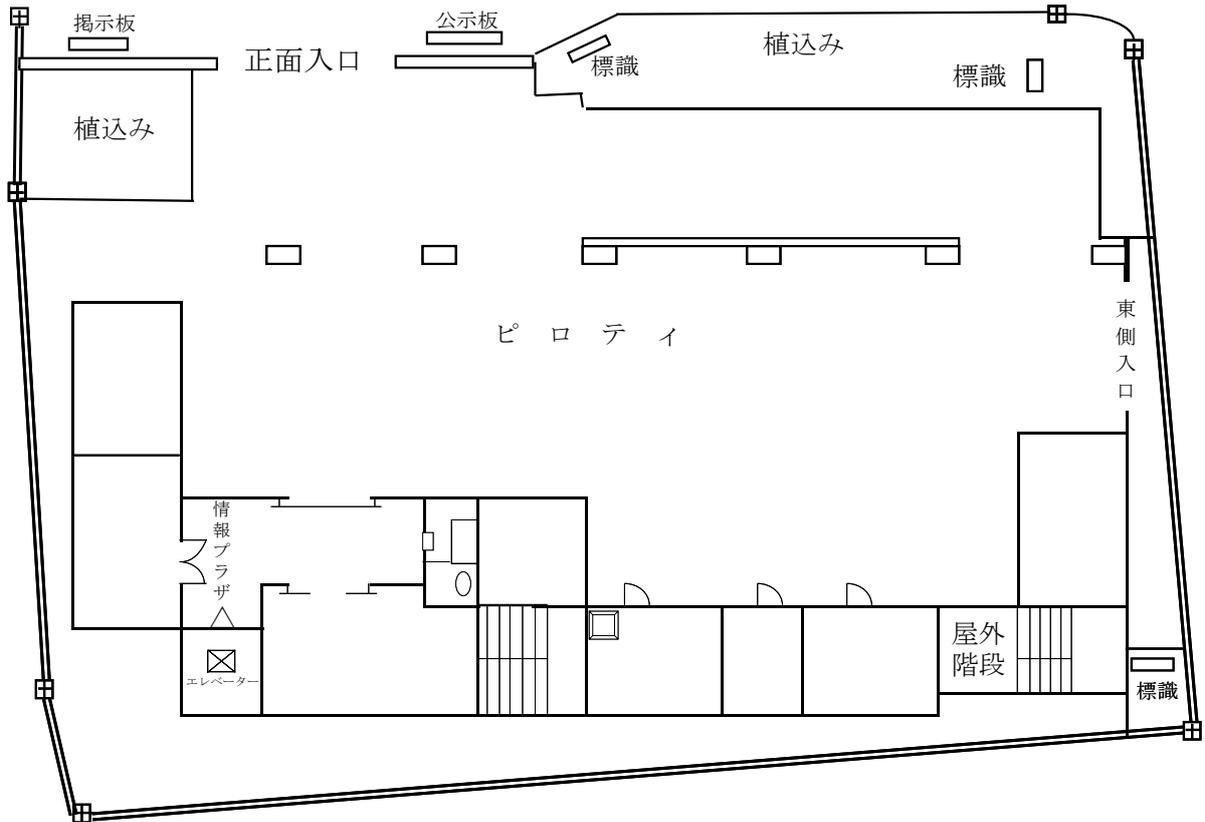
4F			
No.	部屋名 (エリア)	稼働 区分	1日平均 点灯時間 [h]
1	廊下	2	8
2	廊下	2	8
3	執務室	2	8
4	執務室	2	8
5	執務室	2	8
6	執務室	2	8
7	会議室	2	3
8	会議室	2	3
9	会議室	2	3
10	執務室	2	8
11	会議室	2	3
12	会議室	2	3
13	会議室	2	3
14	会議室	2	3
15	会議室	2	3
16	面接室	2	2
17	面接室	2	2
18	執務室	2	8
19	会議室	2	1
20	廊下	2	8
21	湯沸室	2	2
22	便所(男・女)	2	3
23	便所前室	2	8
24	EVホール	2	8
25	中央階段	1	24
26	書庫階段	1	24
27	サービスホール	2	8
28	北階段	1	24

なにわ北府税事務所

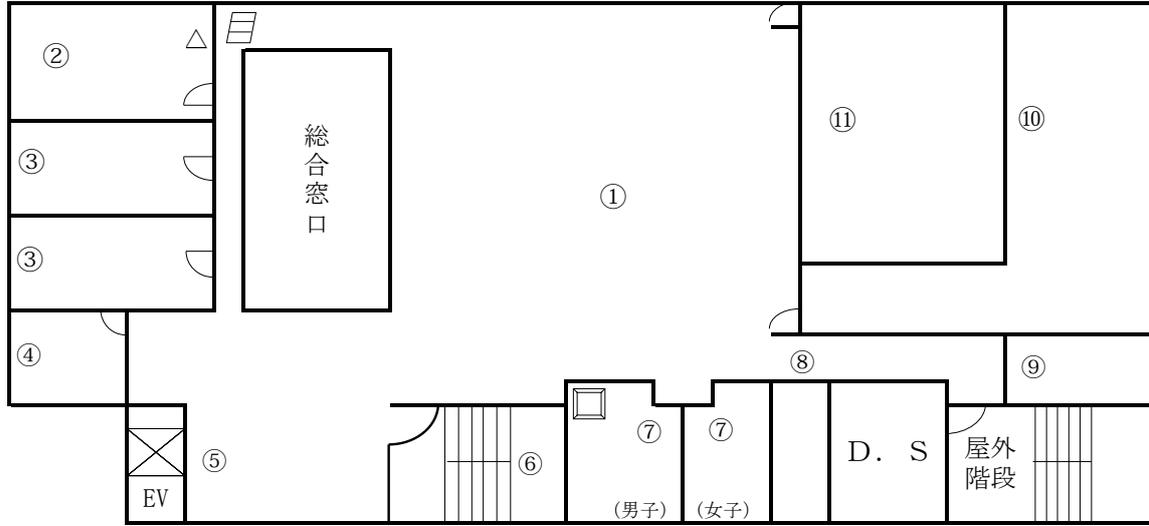
地階平面図



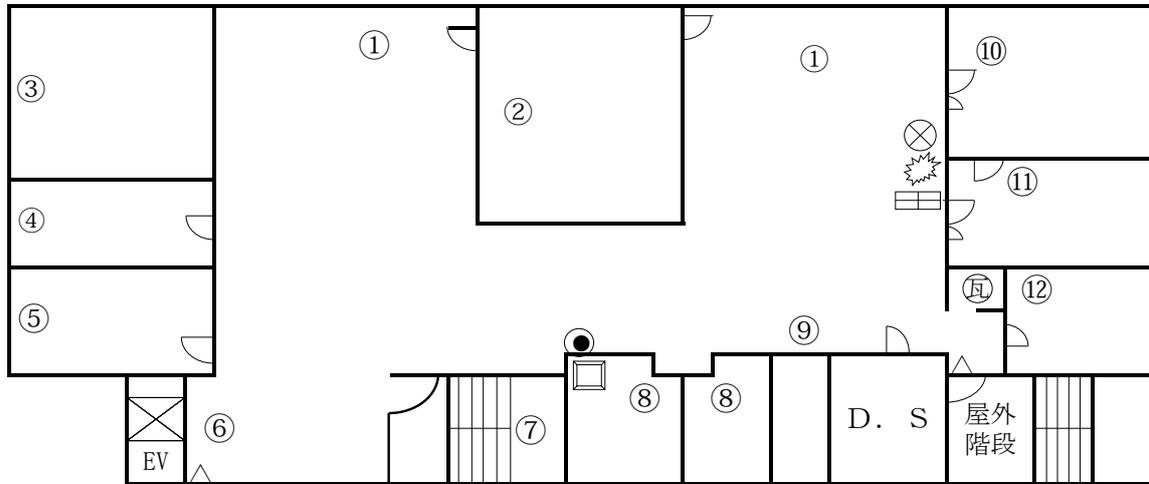
④ 1階平面図⑤と敷地境界図⑧⑨⑩



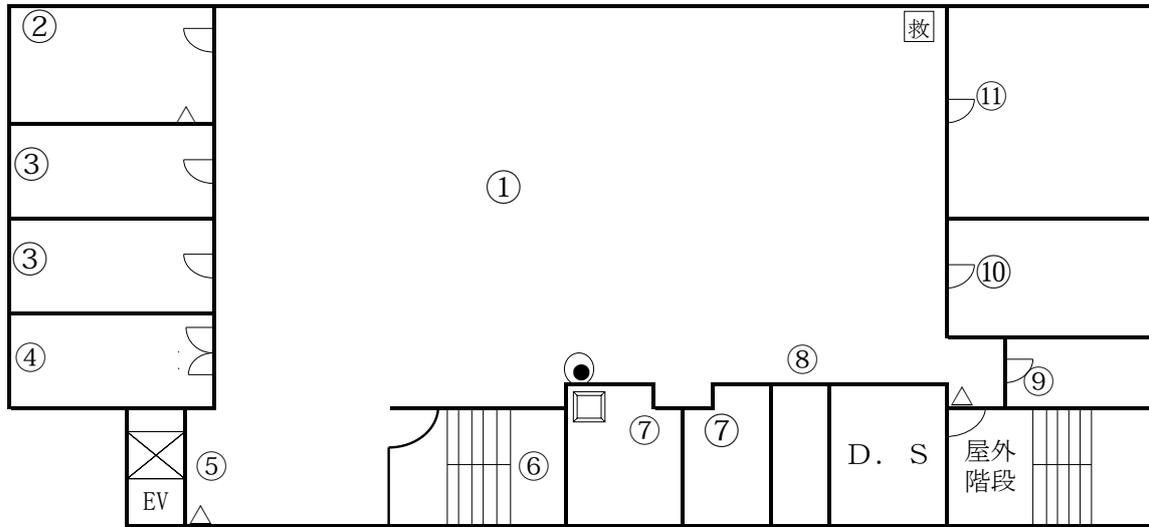
2 階 平 面 図



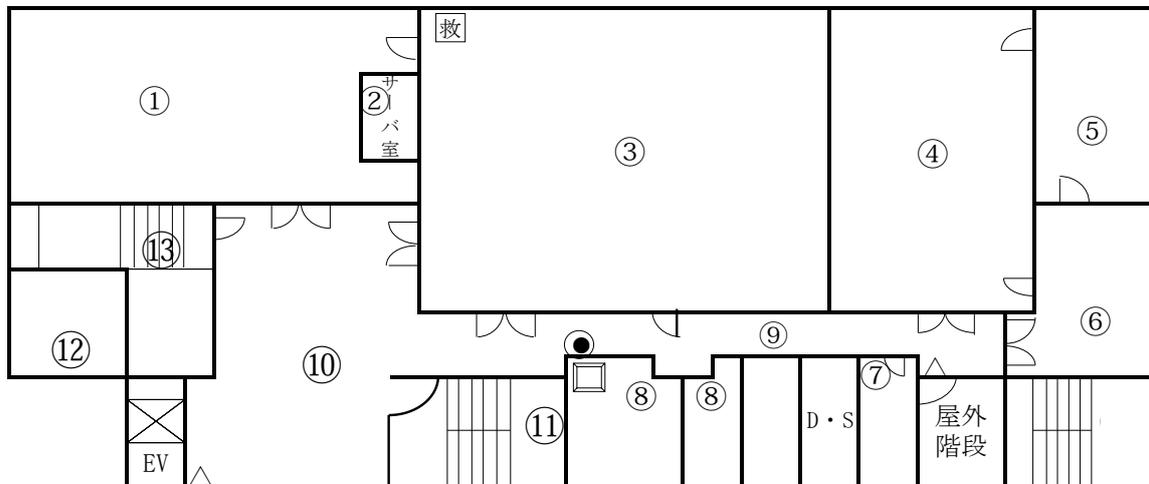
3 階 平 面 図



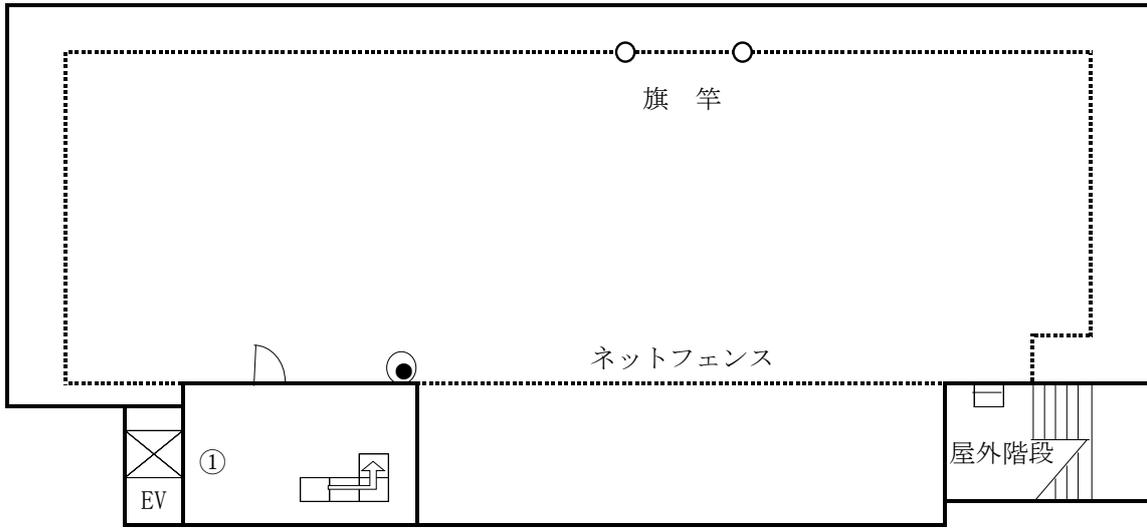
4 階 平 面 図



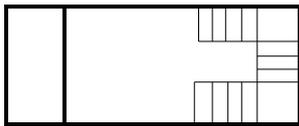
5 階 平 面 図



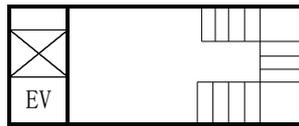
6 階 平 面 図



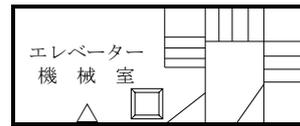
塔屋 1 階平面図



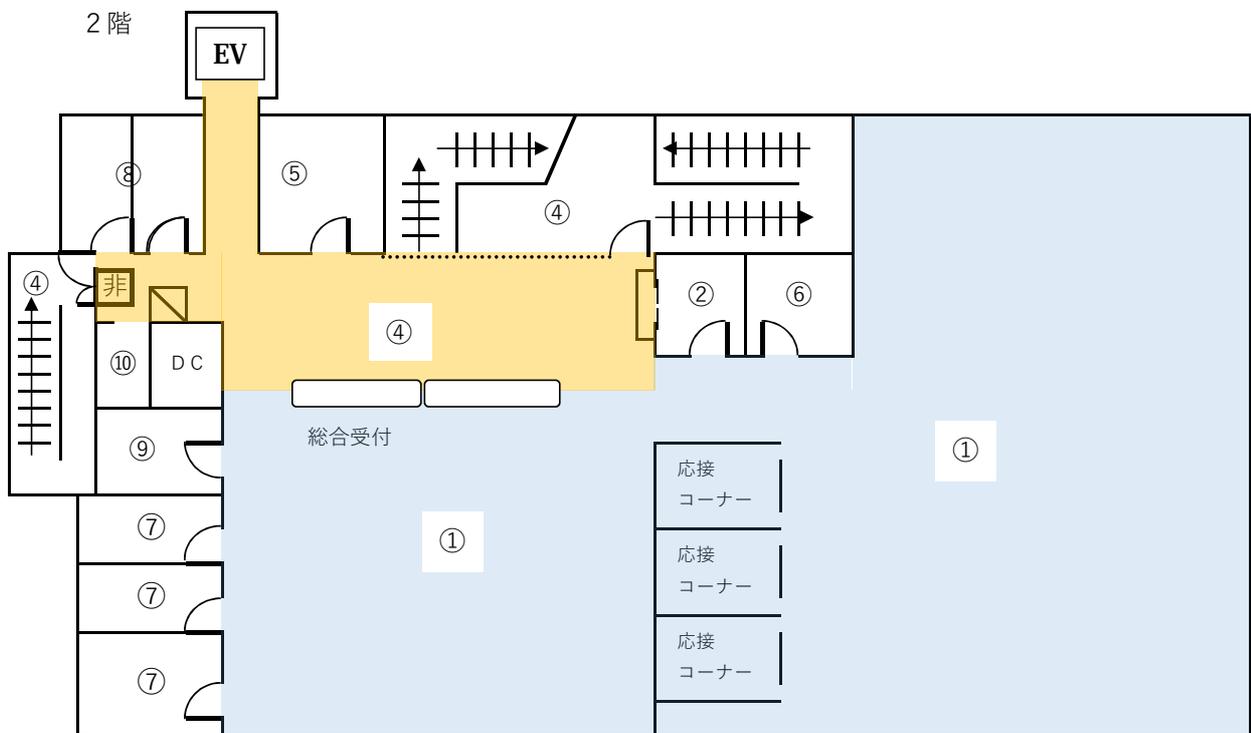
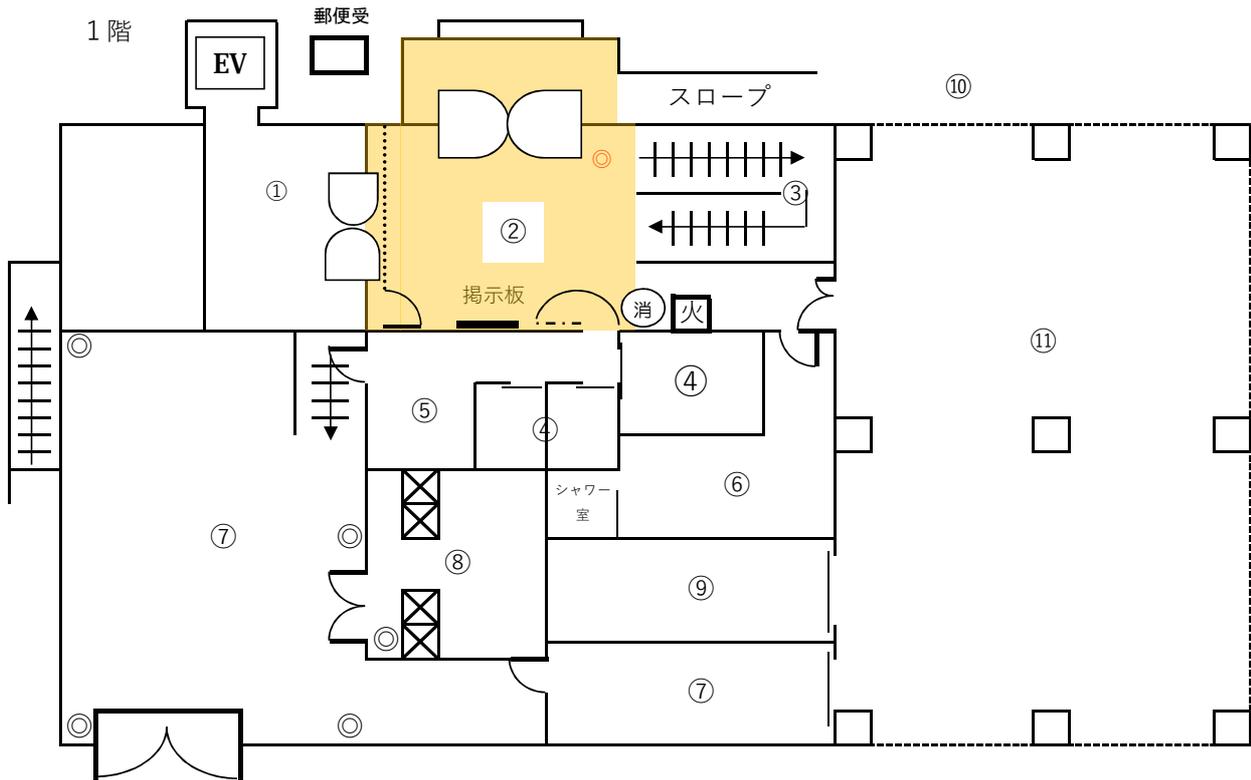
塔屋 2 階平面図



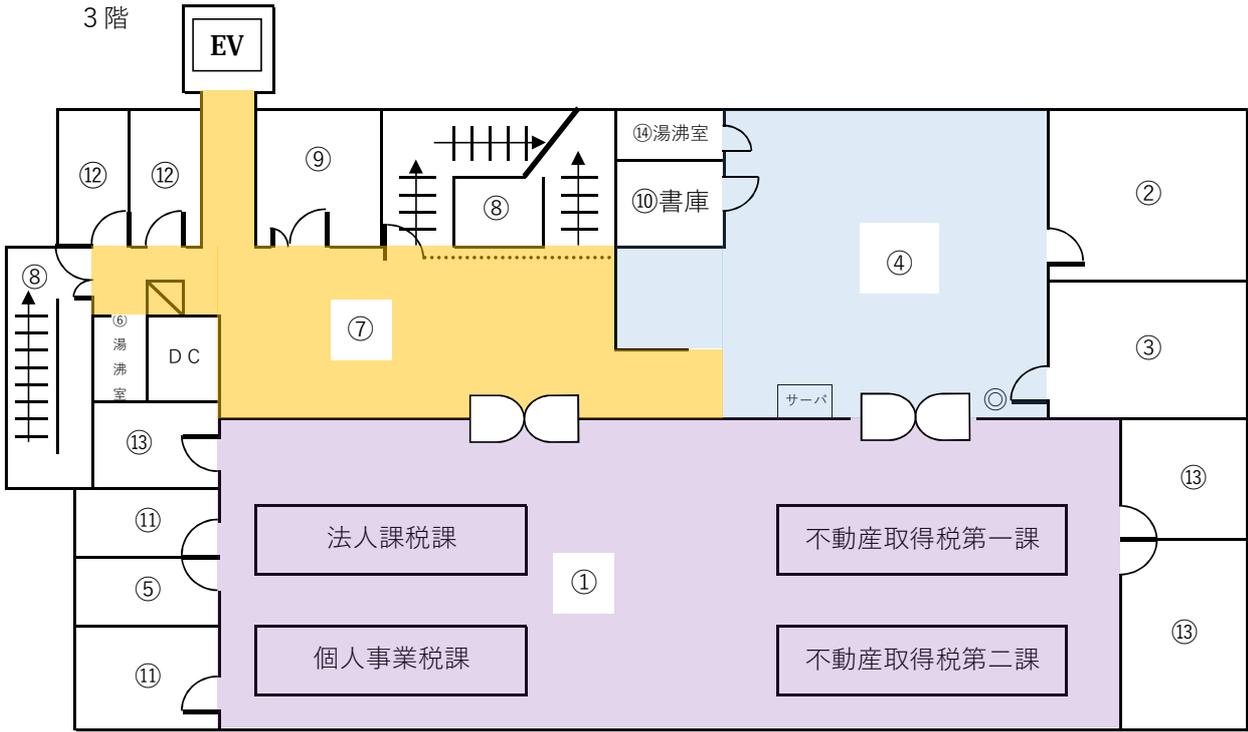
塔屋 3 階平面図



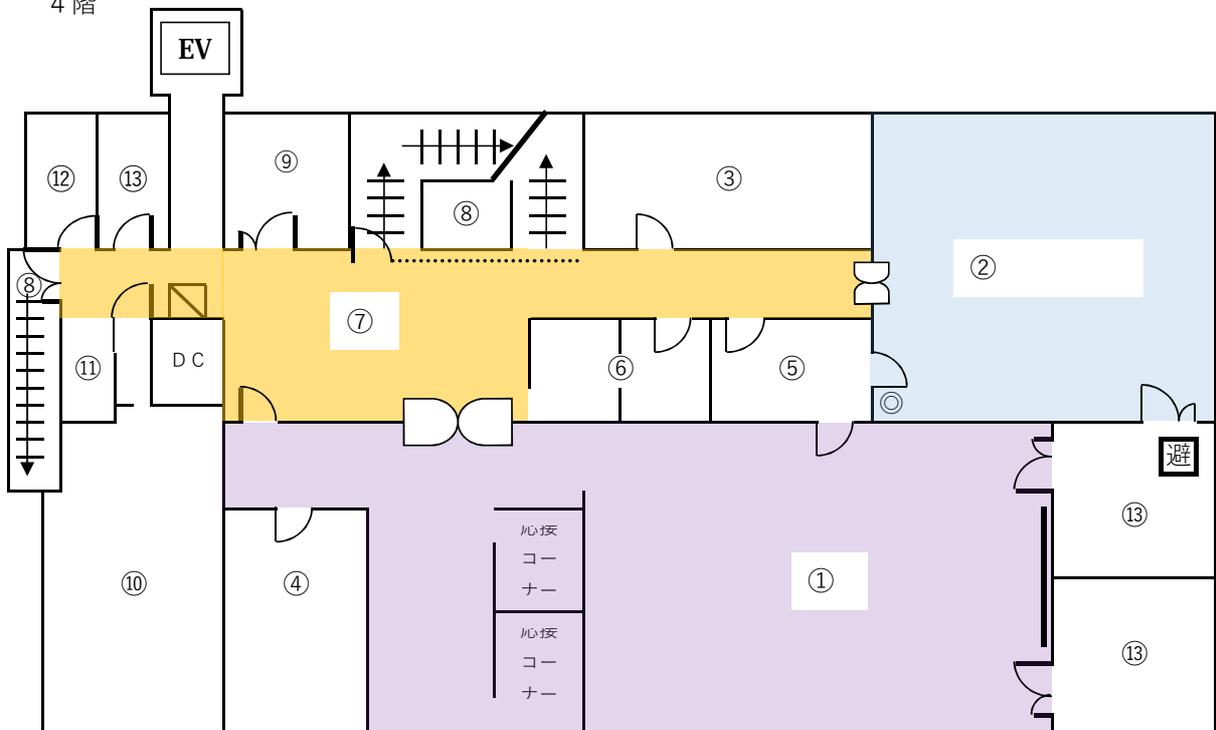
イ 庁舎の平面図



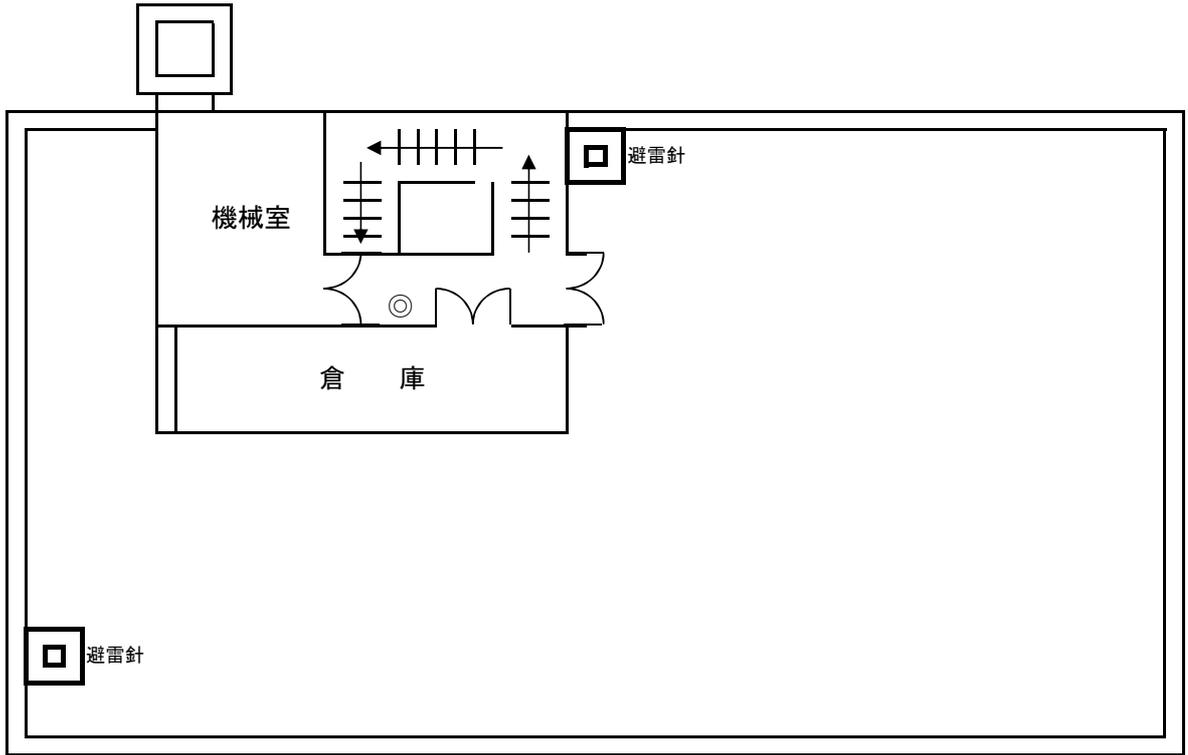
3階



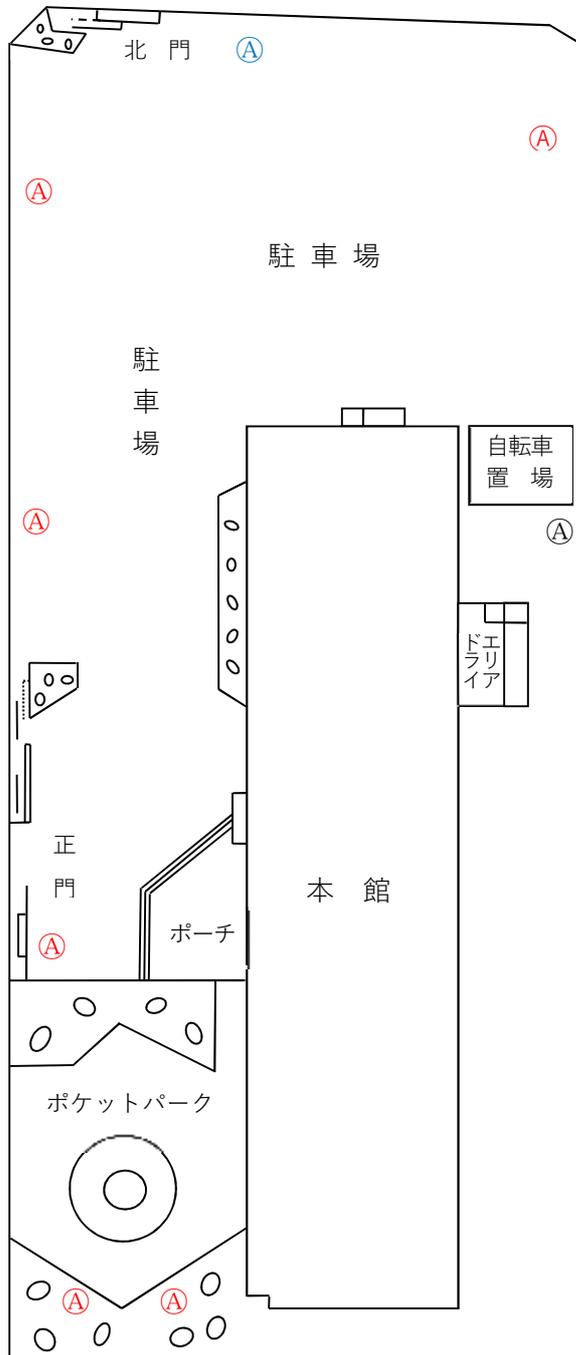
4階



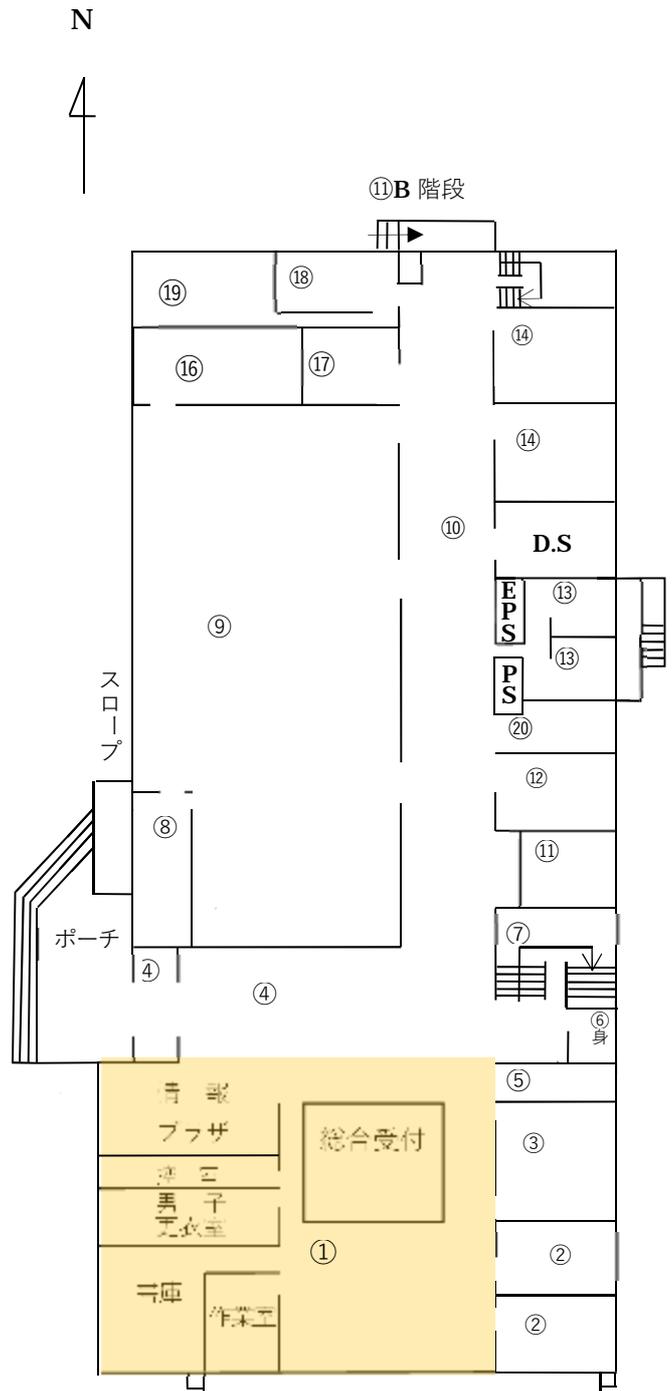
塔屋・屋上



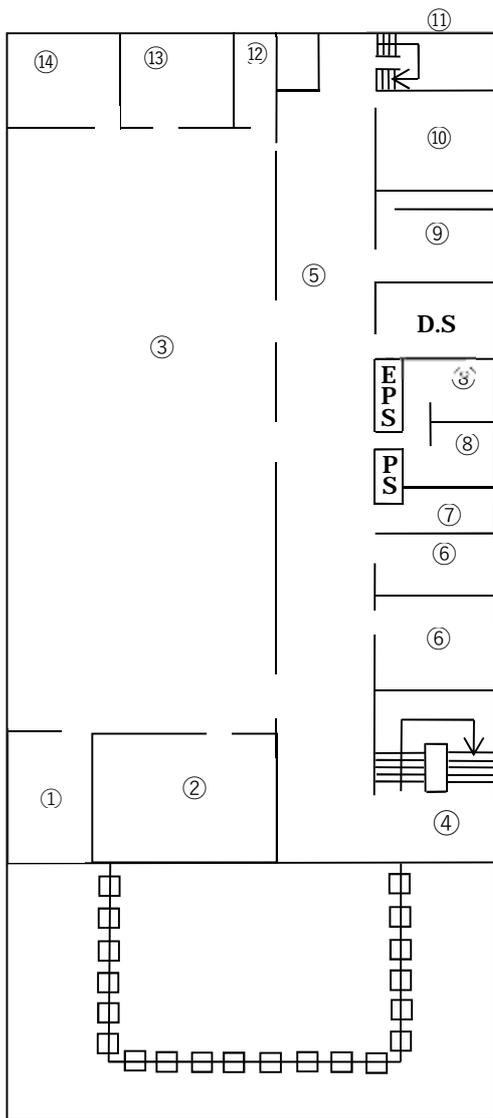
(敷地境界図)



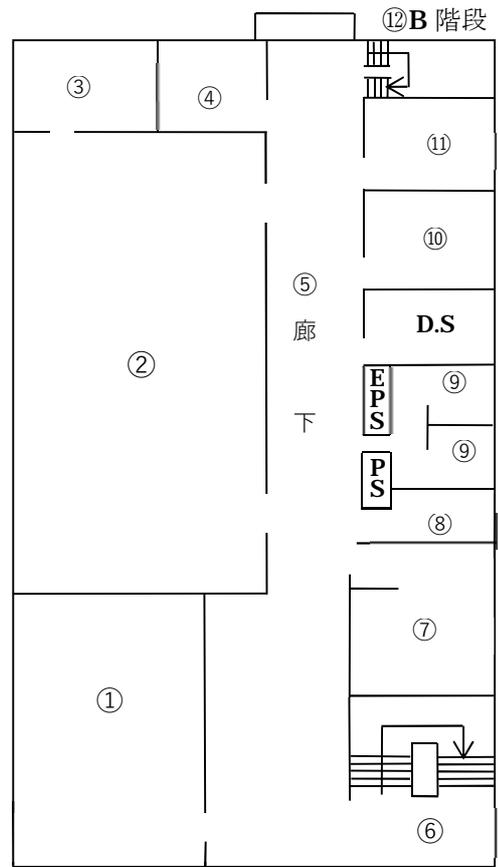
(1階平面図)



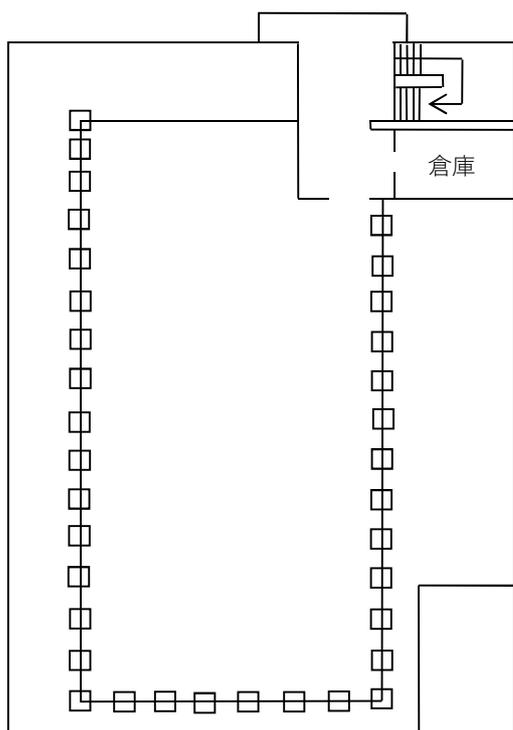
(2階平面図)



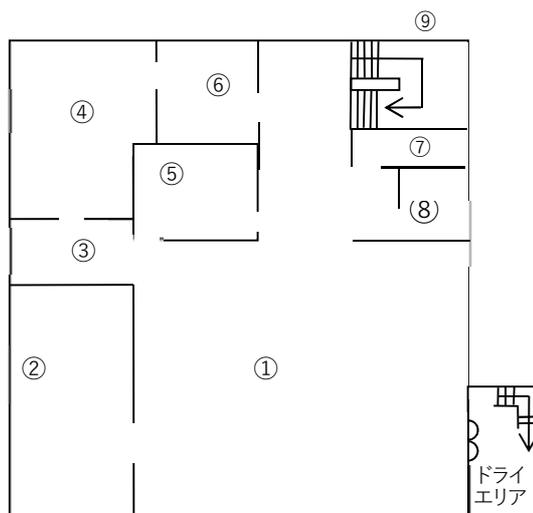
(3階平面図)



(塔屋平面図)

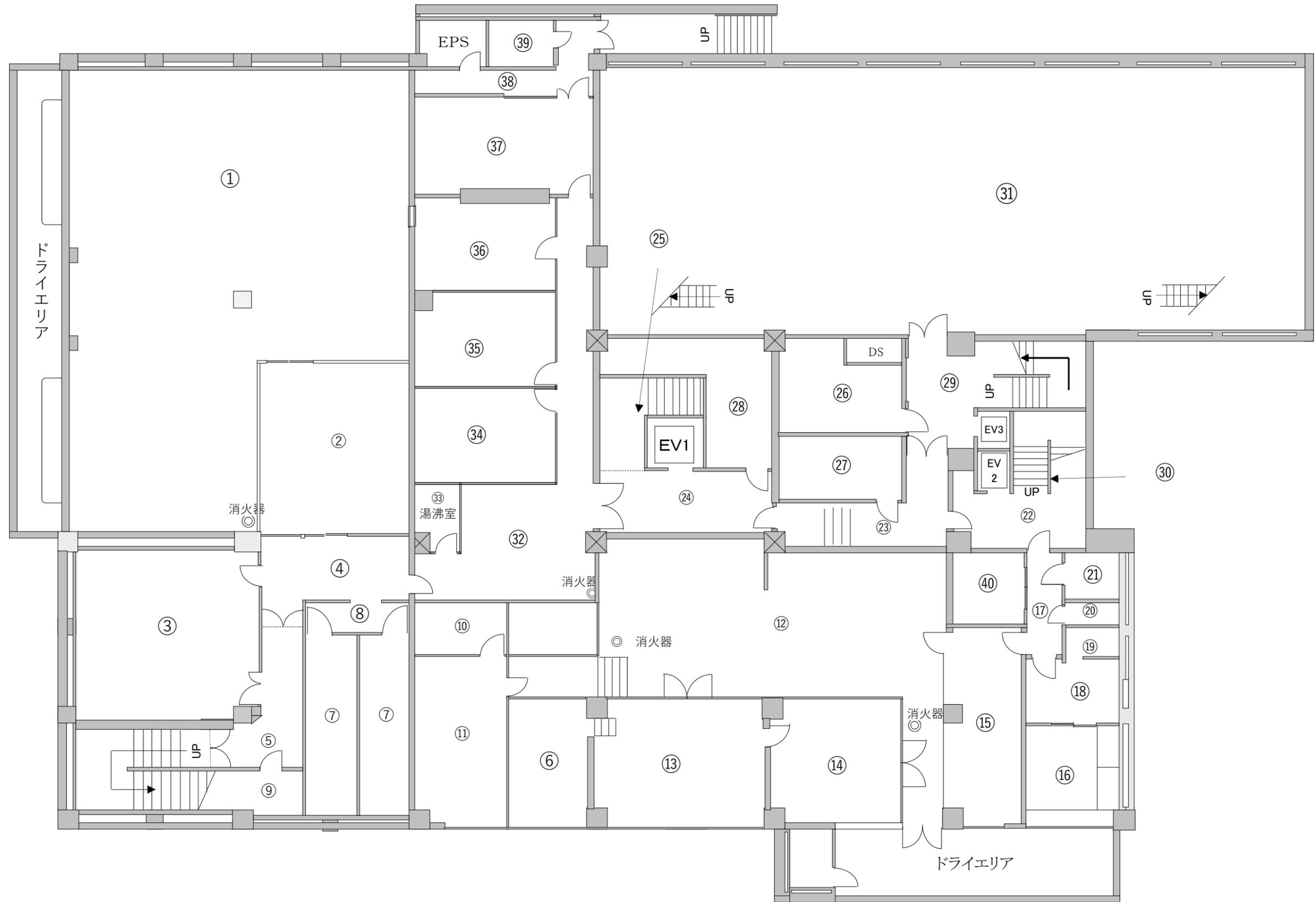


(地階平面図)



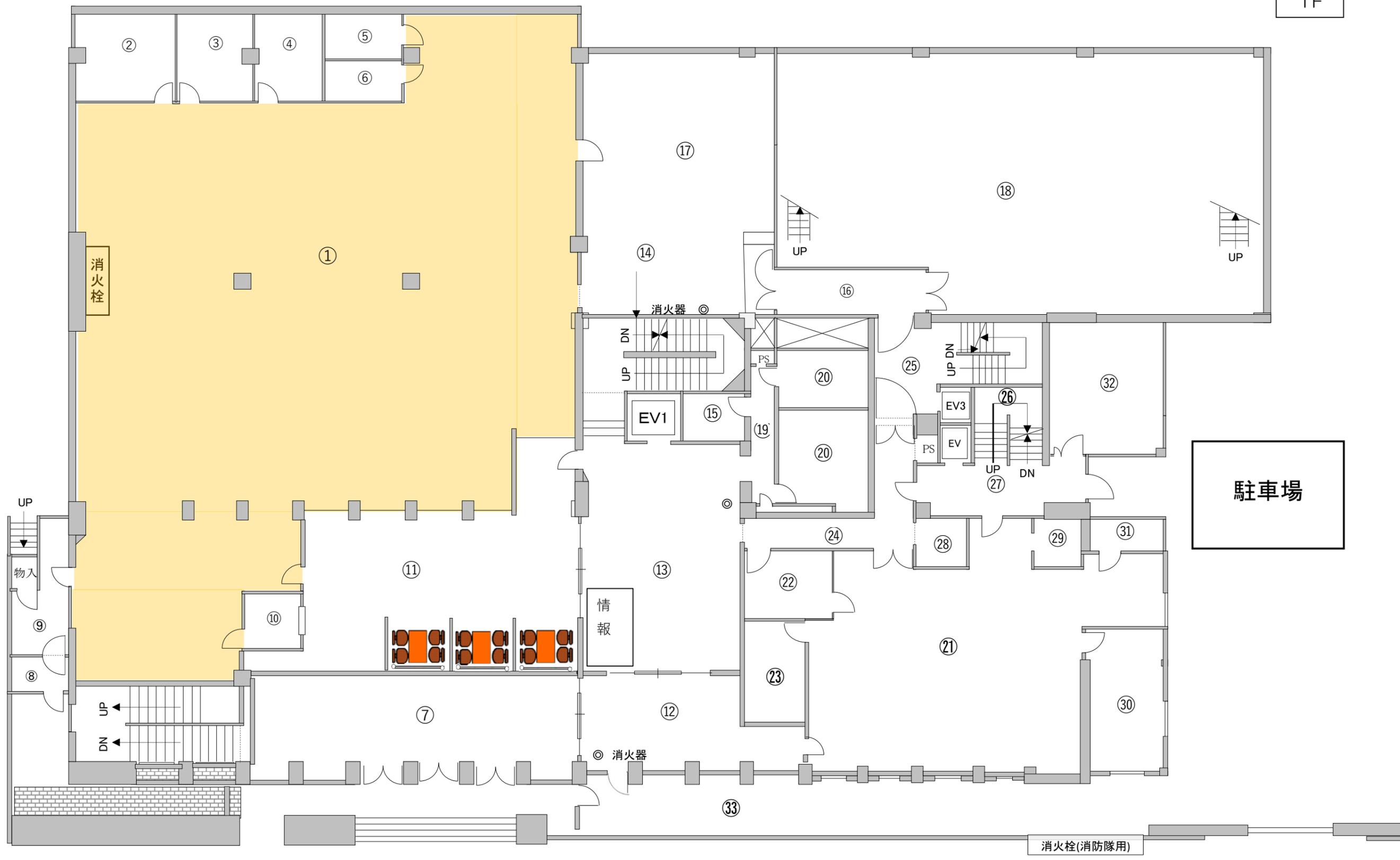
地下1階

B1F



1階

1F

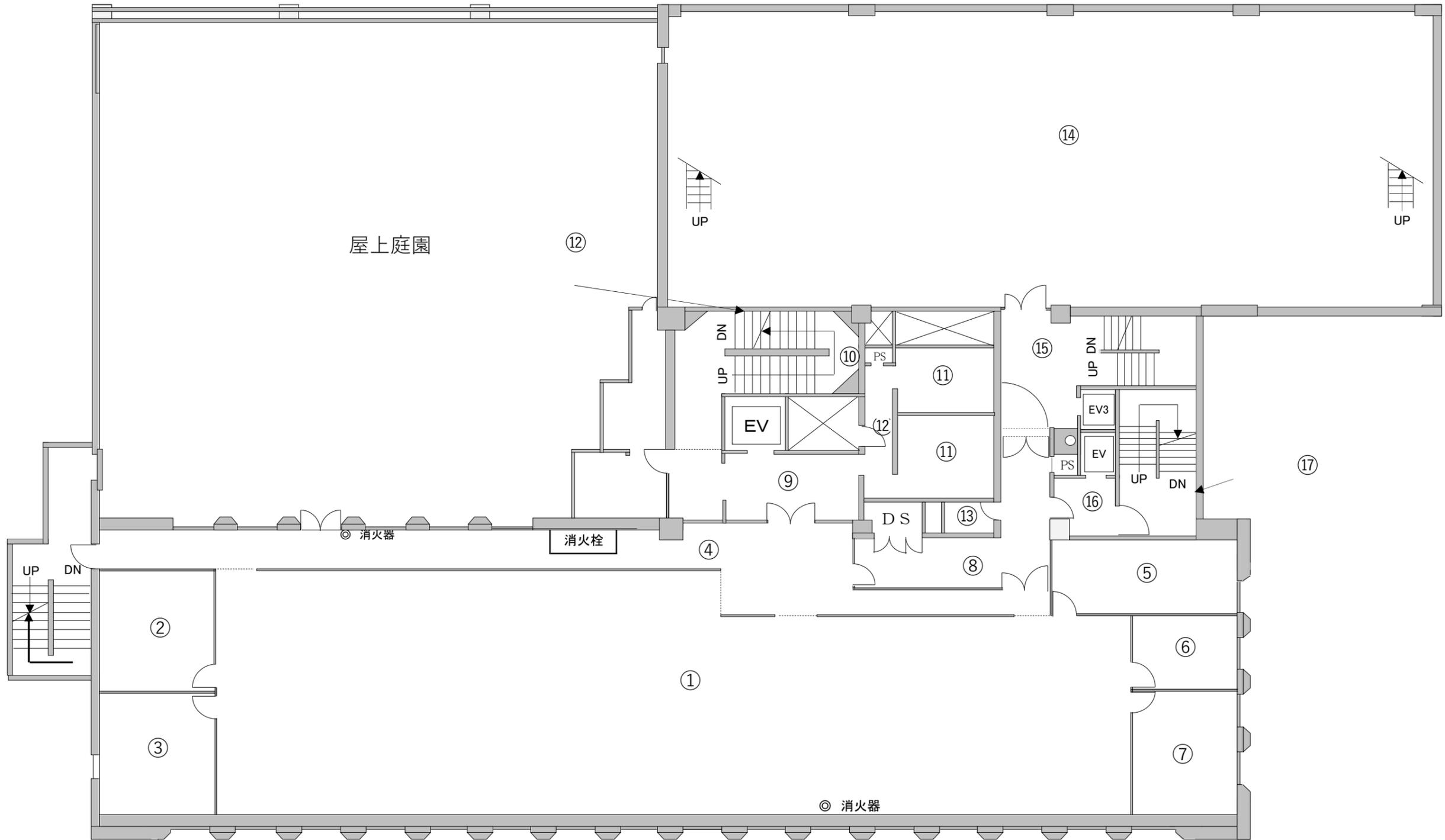


谷町筋

消火栓(消防隊用)

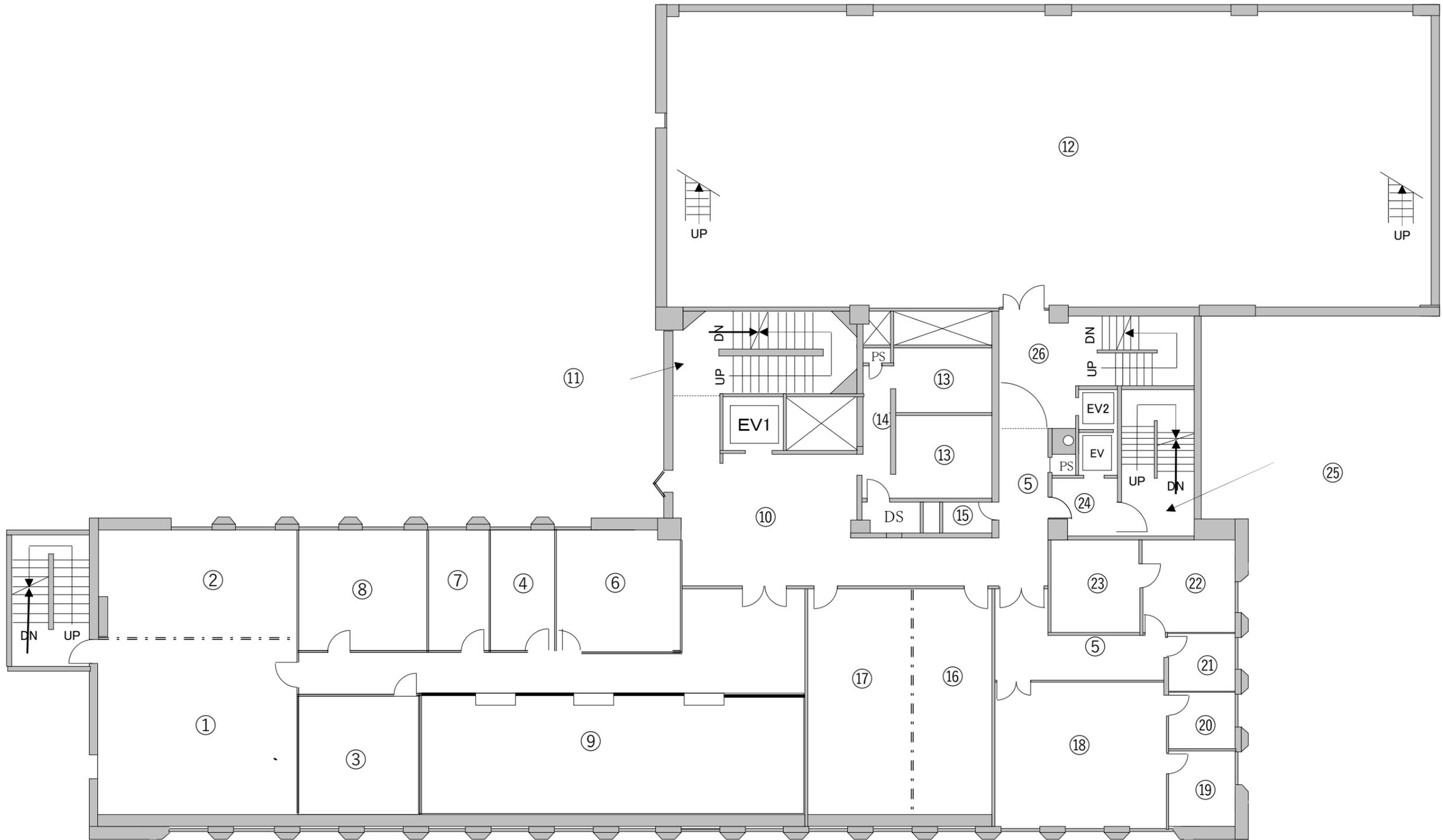
2階

2F



3階

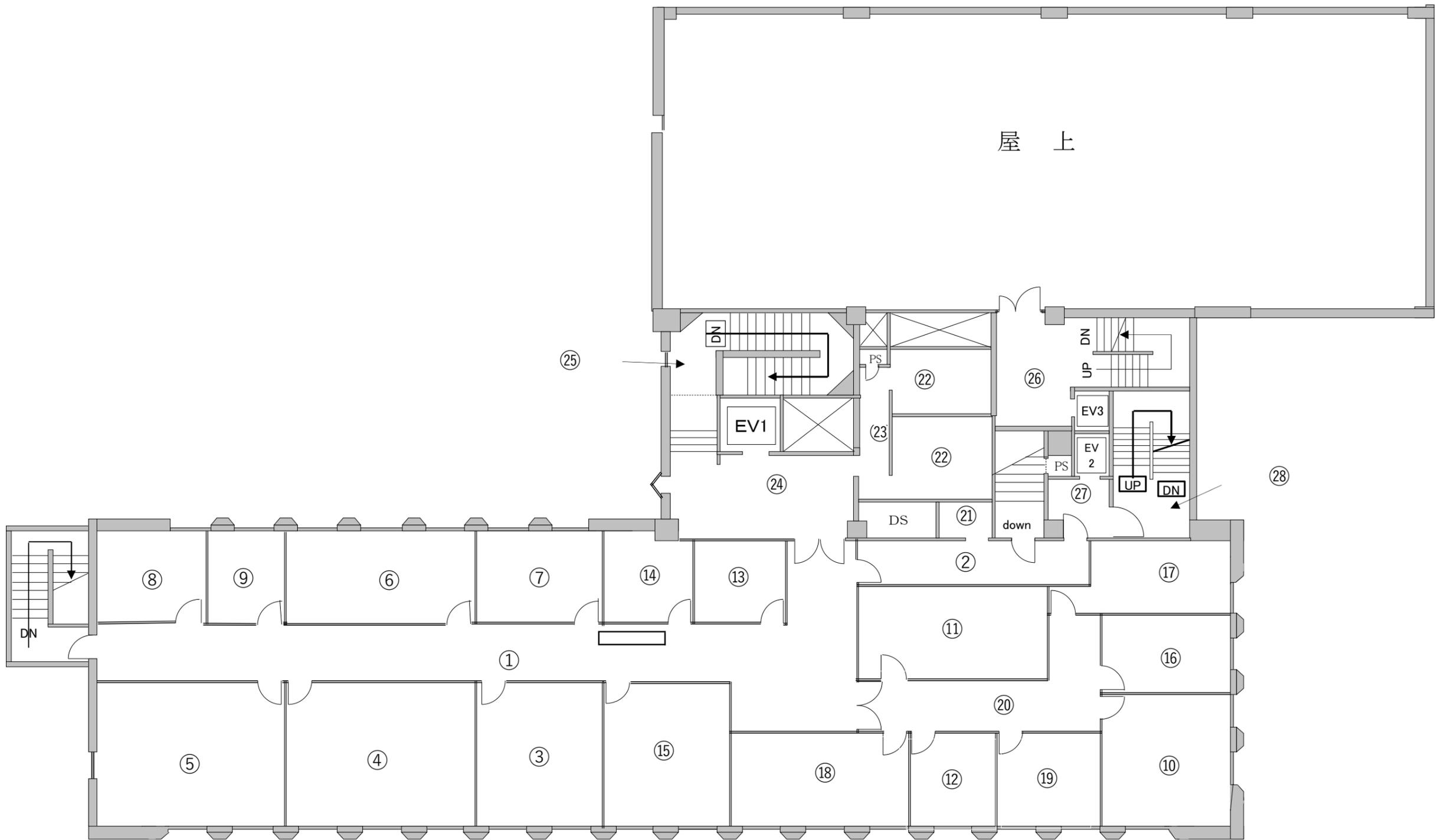
3F



23?

4階

4F





屋外図

通用門

水道
量水器

受水槽タンク

配水管

庁舎周辺等
762.35m²

庁舎

◎ □ 移動式粉末消火設備
消火器

水道栓

水道栓

◎ □
移動式粉末消
火設備

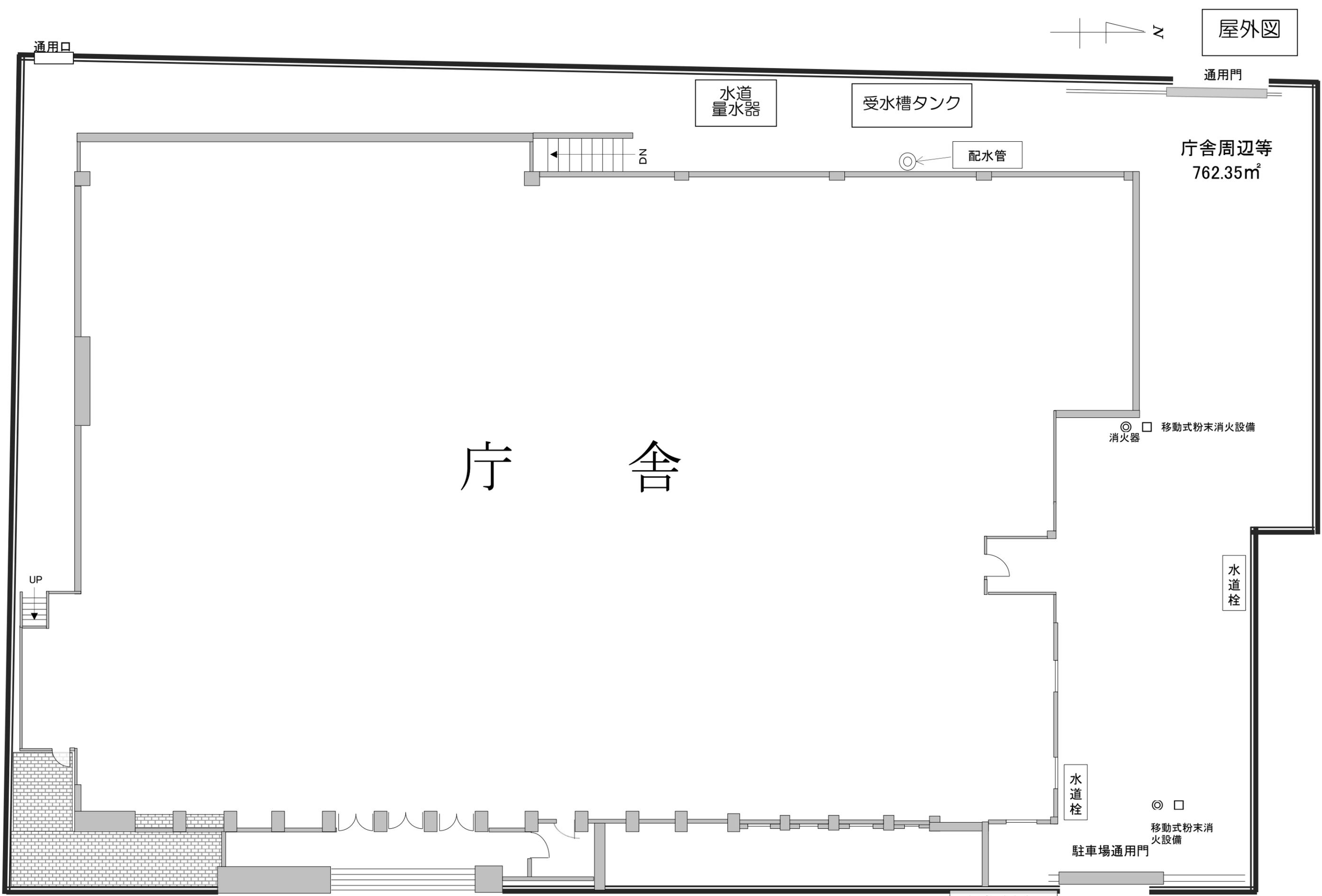
駐車場通用門

消火栓(消防隊用)

通用口

UP

N
D



空調機器リスト

別紙－４

■なにわ北府税事務所

機器名	仕様	メーカー	製造年	台数	設置場所
水冷チラーユニット	冷凍能力300,000kcal/h 圧縮機出力:74kw 冷水量900l/min 冷却水量1200l/h	日立製作所	1992	1	B1 機械室
温水ボイラー	鋳鉄製真空温水ボイラー 出力:400,000kcal/h 温水量26.7m2 伝熱 6.79m2	昭和鉄工	1998	1	B1 ボイラー室
冷却塔(開放式)	100RT冷却能力:390,000kcal/h	信和産業	1988	1	6F 冷却塔置場
膨張タンク	鋼板製 1,500ℓ1,100φ × 1,600H	—	1971	1	6F 冷却塔置場
冷却水ポンプ	100φ × 2,400ℓ/min × 22.5m × 15kw	日立製作所	2017	1	B1 機械室
冷温水ポンプ	地下1階空調機系統 80φ × 900ℓ/min × 22.5m × 5.5kw	荏原製作所	1991	1	B1 機械室
冷温水ポンプ	ファンコイル系統 40φ × 32φ × 180ℓ/min × 47m × 3.7kw	荏原製作所	1991	1	B1 機械室

■泉北府税事務所

機器名	仕様	メーカー	製造年	台数	設置場所
水冷チラーユニット	冷却能力200kw×2	不明	1993	1	機械室
冷却塔	角型開放式 冷却能力363kw 電動機1.5kw	不明	1988	1	屋上
温水ヒーター	ガス焚真空温水ヒーター 定格出力291kw	不明	1992	1	屋上
膨張タンク	膨張水槽 鋼板製エポキシ 呼称容量200L	不明	1969	2	屋上
冷却水ポンプ	PCD-1 片吸込渦巻型 100φ×985L/min×7.5kw	不明	1993	1	機械室
冷温水ポンプ	PCH-1 片吸込渦巻型 80φ×770L/min×23m×5.5kW	不明	1993	1	機械室

主な空調設備一覧表

施設名称	大阪府中河内府税事務所		
棟名称	本館	棟コード	

	機器名	仕様	メーカー	製造年	台数	単位	階数	設置場所	備考
熱源機器設備	吸収式 冷温水発生機	RHU-1 ガス焚 110USRT	日立製作所	2000	1	基	B1	機械室	
	冷却塔(開放型)	CT-1 739.3kw	日立空調 システム	2000	1	台	RF	屋上	
	冷却水ポンプ	PCD-1 渦巻型 100φx80φx1,766l/minx35mx18.5kw	日立製作所	2000	1	台	B1	ポンプ室	
	冷温水ポンプ	PCH-1 渦巻型 80φx80φx600l/minx32mx7.5kw	日立製作所	2000	1	台	B1	ポンプ室	
	冷温水ポンプ	PCH-2 渦巻型 65φx50φx500l/minx31mx5.5kw	日立製作所	2000	1	台	B1	ポンプ室	
	冷温水ポンプ	PCH-3 ラインポンプ 80φx1,100L/minx10m x 3.7kw	—	2000	1	台	B1	機械室	
	膨張タンク	TE-1 鋼板製 1,000L 1,000×1,000×1,100H	ホーコス	2000	1	基	RF	屋上	
空調設備	空気調和器	AHU-1 垂直型 Q=21,000CMH C=175kw H=192kw	ダイキン工業	2000	1	台	B1	機械室	
	ファンコイルユニット	—	—	1974	1	式	—	—	
	空冷パッケージ エアコン	—	ダイキン工業	2000	1	式	—	—	3階系統
消火設備	消火ポンプ	P-2 多段タービン 65φx320l/minx60mx7.5kw	神野	1974	1	台	B1	ポンプ室	
	屋内消火栓	—	横井製作所	1974	1	式	—	—	
給水設備	受水槽	FRP一体型 30m ³ 5,000x3,000x2,000H	三菱樹脂	1974	1	基	B1	ポンプ室	
	高架水槽	FRP一体型 6m ³ 2,000x1,500x1,500H	三菱樹脂	1974	1	基	PHR	塔屋屋上	
	揚水ポンプ	多段タービン 50φx200l/minx36mx3.7kw	荏原	2001	1	台	B1	ポンプ室	No.1
	揚水ポンプ	多段タービン 50φx200l/minx36mx3.7kw	荏原	2003	1	台	B1	ポンプ室	No.2
排水設備	湧水ポンプ	雑排水用ポンプ 50φx300l/minx15mx1.5kw	川本製作所	2003	1	台	B1	ポンプ室	No.1
	湧水ポンプ	雑排水用ポンプ 50φx300l/minx15mx1.5kw	川本製作所	2001	1	台	B1	ポンプ室	No.2
衛生器具	—	—	—	1974	1	式	—	—	
排煙設備	—	—	—	—	—	—	—	—	
換気設備	—	—	—	1974	1	式	—	—	
給湯設備	ガス湯沸器	—	ハーマン	1986	1	式	—	—	

夕陽丘庁舎

別紙-4

機器表

(注) 電源容量は参考とする。

記号	名称	台数	仕様	電源			設置場所	備考
				φ	V	動力 (KW)		
TW-1	既設受水槽	1	ポンプ室付ステンレス製パネルタンク 単板：ポンプ室2000×2000×3000H 複合板：受水槽（2槽式）3000×2000×3000H 有効水量 13.2m ³ 、水平異度 K=1.0G				地上受水槽置床	既設
TW-2	既設消火用補給水槽	1	FRP製一体形タンク 有効水量 0.2m ³ K=1.0G 呼称寸法 700×700×800H				PH2階室外機置床	既設
PUW-1	既設小型給水ポンプ	1	推定末端圧力一定給水ポンプユニット 40φ×65φ×390 L/min×44m 並列交互運転方式インバーター制御、赤水対策品	3	200	3.7kw	地上ポンプ室	既設
FP-1	既設消火ポンプ	1	屋内消火ポンプ 65φ×300 L/min×56m	3	200	7.5kw	地下1階機械室	既設
PP-1	水中ポンプ（汚水用）	2	汚水水中ポンプ（フレードレス） 80φ×370 L/min×12m	3	200	3.7kw	地下汚水槽	新設
PP-2	水中ポンプ（汚水用）	2	汚水水中ポンプ（フレードレス） 80φ×370 L/min×10m	3	200	3.7kw	地下汚水槽	新設
PP-3	水中ポンプ（汚水用）	2	汚水水中ポンプ（フレードレス） 80φ×370 L/min×10m	3	200	3.7kw	地下汚水槽	新設
PP-4	水中ポンプ（雑排水用）	2	雑排水水中ポンプ 80φ×400 L/min×10m	3	200	3.7kw	地下汚水槽	新設
GH-5	ガス給湯器	1	屋内壁掛形5号（元止め式） ガス消費量：10.5Kw（13A）				地下1階湯沸室	新設
GH-24	ガス給湯器	1	屋外壁掛形24号（給湯専用） ガス消費量：52.3Kw（13A） メインリモコン、風呂リモコン	1	100	88W	地下1階ドライエリア	新設
EH-1	電気温水器	1	屋内壁掛形 貯湯量：12L ウィークリータイマー、膨張水用トラップ付	1	100	1.5kw	1階湯沸室	新設

機器表

名称	品番	附属品・その他						階数								計
		1階	2階	3階	4階	5階	6階	1階	2階	3階	4階	5階	6階			
洋風大便器	CS469	760CIPX 節水型ワカバM7	TCF584 ウォシュレット	TS116MD 紙巻き器				1	1	1	1	1	1	1	1	10
和風大便器	C-755VU	TV750BRR 節水型ワカバM7	T82C32 スパッド	T80L32 連結管	TS116MD 紙巻き器					1						1
オストメイトトイレバック	UAS71LDB										1					1
洗面化粧台	LDA604AMN								1							1
洗面器	L250DM	TLS11 給水栓	TL340C8U 止水栓	TL250D 取付金具	T6PBMP Pトラップ	TS126AR 水石けん入れ								3	2	5
掃除用洗し	SK-22A	T23AE20 給水栓	T37SN 排水金具	TK22 リムカバー	T9RAY バックハンガー									1	1	2
化粧鏡	TS119ASR3													3	2	5
混合水栓	TKJ33U3R								1							1
床上掃除口	COB-80															1
床上掃除口	COB-100									1						1

凡例

記号	名称	備考	記号	名称	備考
—	給水管	一般VLP-VA、意水系統HIP	○	給水栓、給湯栓、混合水栓	
—	雑給水管（雨水）	一般VLP-PB、土中VP	○	シャワーセット	
—	排水管	一般GP、土中VP	□	散水栓	
—	汚水管	一般CIP、土中VP	⊗	フラッシュ弁	
—	通気管	GP	—	弁類	GV、SV、BV
—	消火管	SGP	—	チャッキ弁	CV
—	連結送水管	SGP（sh-40）	—	減圧弁	
—	給湯管（往・還）	SUS	⊕	床上掃除口	
—	ガス管（一般用・空調用）	大阪ガス指定品	●	排水金物	
—	冷媒管	メーカー標準品	⊗	共栓金物	
—	ドレン管	GP	—	フレキ継手	SUS製（長さは共通仕様書による）
—	外気取入ダクト	SPD、垂鉛鉄板、SUS	—	玉型防振継手	ゴム製
—	排気ダクト	SPD、垂鉛鉄板、SUS	—	ベントキャップ	SUS製
—	給気ダクト	SPD、垂鉛鉄板、SUS	—	1号屋内消火栓（易操作型）	消火器BOX付
—	還気ダクト	SPD、垂鉛鉄板、SUS	—	屋内消火栓、連結放水口一体型	消火器BOX付
—	ダンパー	FD、VD、FVD、SFD、HFD	—	送水口（双口）、採水口（単口）	
—	難燃樹脂		⊗	ため樹	RC
			⊗	汚水樹	SC
			⊗	消火器BOX（埋込型）	

機器表 1 (電気容量は参考値とする)
(コンクリート基礎は建築工事とする)

記号	名称	台数	機器仕様				備考
			型式	冷房能力 (KW)	暖房能力 (KW)	動力 (φ V KW)	
GHP			共通事項				
ガスヒートポンプエアコン	ビル用マルチエアコン		(1) 屋内機のカセット形は化粧パネル付とする。 (2) 屋外機用防振材はスプリング防振とする。				
EHP			(3) フィルターは、メーカー標準フィルターとする。(予備フィルター100%共)				
店舗用エアコン	店舗用エアコン		(4) 屋内機は、ドレンアップメカ組込型(壁掛形を除く)、防振ゴム、振れ止め施工とする。 (5) 外気温度条件は 冷房時 35.1 °C、暖房時 2.2 °C とする。				
ACR			(6) 室内温度は 冷房時 26 °C 50%、暖房時 22 °C 40%とする。				
ルームエアコン	ルームエアコン		(7) 全て新冷媒対応品とする。 (8) 二次配管配線共本工事とする。 (9) GHP室外機は都市ガス(13A)とする。 (10) GHP室外機は全てショートサーキット防止用延長ダクト長1,200Hを取付けること。				
GHP-1	ガスヒートポンプビル用マルチ 室外機	1	25馬力相当 ガスエンジン定格出力 15.7Kw ガス消費量 冷61.8/暖60.0kw 送風機 0.6kw×2 消費電力 冷1.37/暖1.18kw	71.0	80.0	3 200 1.37	屋上 室外機スペース
GHP-2	ガスヒートポンプビル用マルチ 室外機(2台連結)	1	50馬力相当(25馬力×2台) ガスエンジン定格出力 15.7Kw(×2) ガス消費量 冷61.8/暖60.0kw(×2) 送風機 0.6kw×2(×2) 消費電力 冷1.37/暖1.18kw(×2)	142.0	160.0	3 200 1.37×2	屋上 室外機スペース
GHP-3	ガスヒートポンプビル用マルチ 室外機	1	25馬力相当 ガスエンジン定格出力 15.7Kw ガス消費量 冷61.8/暖60.0kw 送風機 0.6kw×2 消費電力 冷1.37/暖1.18kw	71.0	80.0	3 200 1.37	屋上 室外機スペース
GHP-4	ガスヒートポンプビル用マルチ 室外機	1	20馬力相当 ガスエンジン定格出力 12.4Kw ガス消費量 冷44.3/暖44.4kw 送風機 0.35kw+0.6kw 消費電力 冷1.10/暖1.02kw	56.0	63.0	3 200 1.10	屋上 室外機スペース
GHP-5	ガスヒートポンプビル用マルチ 室外機	1	8馬力相当 ガスエンジン定格出力 5.0Kw ガス消費量 冷15.0/暖15.9kw 送風機 0.275kw×2 消費電力 冷0.34/暖0.42kw	22.4	25.0	3 200 0.34	屋上 室外機スペース
GHP-6	ガスヒートポンプビル用マルチ 室外機(2台連結)	1	32馬力相当(16馬力×2台) ガスエンジン定格出力 10.0Kw(×2) ガス消費量 冷33.5/暖35.1kw(×2) 送風機 0.35kw+0.6kw(×2) 消費電力 冷1.06/暖1.02kw(×2)	90.0	100.0	3 200 1.06×2	屋上 室外機スペース
GHP-1-1	ガスヒートポンプビル用マルチ 室内機	7	天井カセット4方向型 個別ワイヤードリコン×1個	5.6	6.3	1 200 50W	地下1階 コールセンター 自然蒸発式加湿器付 加湿量:0.7kg/h
GHP-1-2	ガスヒートポンプビル用マルチ 室内機	1	天井カセット4方向型 個別ワイヤードリコン×1個	5.6	6.3	1 200 50W	地下1階 コールセンター副室 自然蒸発式加湿器付 加湿量:0.7kg/h
GHP-1-3	ガスヒートポンプビル用マルチ 室内機	1	天井カセット4方向型 個別ワイヤードリコン×1個	8.0	9.0	1 200 65W	地下1階 コールセンター更衣室
GHP-1-4	ガスヒートポンプビル用マルチ 室内機	1	天井カセット4方向型 個別ワイヤードリコン×1個	5.6	6.3	1 200 50W	地下1階 会議室 自然蒸発式加湿器付 加湿量:0.7kg/h
GHP-1-5	ガスヒートポンプビル用マルチ 室内機	1	天井カセット2方向型 個別ワイヤードリコン×1個	3.6	4.0	1 200 83W	地下1階 休憩室(2)
GHP-1-6	ガスヒートポンプビル用マルチ 室内機	1	天井カセット2方向型 個別ワイヤードリコン×1個	3.6	4.0	1 200 83W	地下1階 休憩室(1)
GHP-1-7	ガスヒートポンプビル用マルチ 室内機	1	天井カセット4方向型 個別ワイヤードリコン×1個	11.2	12.5	1 200 186W	地下1階 食堂・ホール
GHP-2-1	ガスヒートポンプビル用マルチ 室内機	13	天井カセット4方向型 個別ワイヤードリコン×1個	7.1	8.0	1 200 63W	1階 なにわ南府税務所執務室 自然蒸発式加湿器付 加湿量:0.7kg/h

機器表 2 (電気容量は参考値とする)

記号	名称	台数	型式	冷房能力	暖房能力	動力		設置場所	備考
				(KW)	(KW)	φ	V KW		
GHP-2-2	ガスヒートポンプビル用マルチ 室内機	1	天井カセット1方向型 個別ワイヤードリコン×1個	2.2	2.5	1	200 95W	1階 銀行	自然蒸発式加湿器付 加湿量:0.7kg/h
GHP-2-3	ガスヒートポンプビル用マルチ 室内機	2	天井カセット4方向型 個別ワイヤードリコン×1個	7.1	8.0	1	200 63W	1階 執務室	自然蒸発式加湿器付 加湿量:0.7kg/h
GHP-2-4	ガスヒートポンプビル用マルチ 室内機	2	天井カセット4方向型 個別ワイヤードリコン×1個	7.1	8.0	1	200 63W	1階 客室	自然蒸発式加湿器付 加湿量:0.7kg/h
GHP-2-5	ガスヒートポンプビル用マルチ 室内機	2	天井カセット4方向型 個別ワイヤードリコン×1個	7.1	8.0	1	200 63W	1階 玄関	
GHP-2-6	ガスヒートポンプビル用マルチ 室内機	4	天井カセット4方向型 個別ワイヤードリコン×1個	5.6	6.3	1	200 50W	1階 大阪自動車税事務所	自然蒸発式加湿器付 加湿量:0.7kg/h
GHP-2-7	ガスヒートポンプビル用マルチ 室内機	1	天井カセット1方向型 個別ワイヤードリコン×1個	2.8	3.2	1	200 76W	1階 ロッカー室(1)	
GHP-2-8	ガスヒートポンプビル用マルチ 室内機	1	天井カセット2方向型 個別ワイヤードリコン×1個	7.1	8.0	1	200 137W	1階 資料整理室	
GHP-3-1	ガスヒートポンプビル用マルチ 室内機	12	天井カセット4方向型 個別ワイヤードリコン×1個	5.6	6.3	1	200 50W	2階 大阪自動車執務室	自然蒸発式加湿器付 加湿量:0.7kg/h
GHP-3-2	ガスヒートポンプビル用マルチ 室内機	1	天井カセット4方向型 個別ワイヤードリコン×1個	3.6	4.0	1	200 32W	2階 会議室(1)	自然蒸発式加湿器付 加湿量:0.7kg/h
GHP-3-3	ガスヒートポンプビル用マルチ 室内機	1	天井カセット4方向型 個別ワイヤードリコン×1個	3.6	4.0	1	200 32W	2階 会議室(2)	自然蒸発式加湿器付 加湿量:0.7kg/h
GHP-3-4	ガスヒートポンプビル用マルチ 室内機	1	天井カセット4方向型 個別ワイヤードリコン×1個	3.6	4.0	1	200 32W	2階 資料整理室	
GHP-4-1	ガスヒートポンプビル用マルチ 室内機	2	天井カセット4方向型 個別ワイヤードリコン×1個	3.6	4.0	1	200 32W	3階 会議室(小)	自然蒸発式加湿器付 加湿量:0.7kg/h
GHP-4-2	ガスヒートポンプビル用マルチ 室内機	2	天井カセット4方向型 個別ワイヤードリコン×1個	5.6	6.3	1	200 50W	3階 会議室(大)	自然蒸発式加湿器付 加湿量:0.7kg/h
GHP-4-3	ガスヒートポンプビル用マルチ 室内機	1	天井カセット4方向型 個別ワイヤードリコン×1個	5.6	6.3	1	200 50W	3階 作業室	自然蒸発式加湿器付 加湿量:0.7kg/h
GHP-4-4	ガスヒートポンプビル用マルチ 室内機	1	天井カセット4方向型 個別ワイヤードリコン×1個	5.6	6.3	1	200 50W	3階 なにわ南所長室	自然蒸発式加湿器付 加湿量:0.7kg/h
GHP-4-5	ガスヒートポンプビル用マルチ 室内機	1	天井カセット4方向型 個別ワイヤードリコン×1個	4.5	5.0	1	200 42W	3階 電話交換室	自然蒸発式加湿器付 加湿量:0.7kg/h
GHP-4-6	ガスヒートポンプビル用マルチ 室内機	4	天井カセット4方向型 個別ワイヤードリコン×1個	3.6	4.0	1	200 32W	3階 なにわ南総務課執務室	自然蒸発式加湿器付 加湿量:0.7kg/h
GHP-4-7	ガスヒートポンプビル用マルチ 室内機	2	天井カセット4方向型 個別ワイヤードリコン×1個	4.5	5.0	1	200 42W	3階 共用会議室(2)	自然蒸発式加湿器付 加湿量:0.7kg/h
GHP-4-8	ガスヒートポンプビル用マルチ 室内機	2	天井カセット4方向型 個別ワイヤードリコン×1個	4.5	5.0	1	200 42W	3階 共用会議室(1)	自然蒸発式加湿器付 加湿量:0.7kg/h
GHP-5-1	ガスヒートポンプビル用マルチ 室内機	2	天井カセット4方向型 個別ワイヤードリコン×1個	3.6	4.0	1	200 32W	3階 青少年課 少年課	自然蒸発式加湿器付 加湿量:0.7kg/h
GHP-5-2	ガスヒートポンプビル用マルチ 室内機	1	天井カセット2方向型 個別ワイヤードリコン×1個	2.2	2.5	1	200 95W	3階 面接室(1)	自然蒸発式加湿器付 加湿量:0.7kg/h
GHP-5-3	ガスヒートポンプビル用マルチ 室内機	1	天井カセット2方向型 個別ワイヤードリコン×1個	2.2	2.5	1	200 95W	3階 面接室(2)	自然蒸発式加湿器付 加湿量:0.7kg/h
GHP-5-4	ガスヒートポンプビル用マルチ 室内機	1	天井カセット2方向型 個別ワイヤードリコン×1個	2.2	2.5	1	200 95W	3階 面接室(3)	自然蒸発式加湿器付 加湿量:0.7kg/h
GHP-5-5	ガスヒートポンプビル用マルチ 室内機	1	天井カセット4方向型 個別ワイヤードリコン×1個	2.8	3.2	1	200 33W	3階 面接室(4)	自然蒸発式加湿器付 加湿量:0.7kg/h

年月日	
年月日	
年月日	

工事名称	旧大阪府立特許情報センター改修機械設備工事	大阪府住宅まちづくり部公共建築室設備課	設計:平成23年 6月 日	図 面 号 M-14
図面名称	空調設備 機器表(1)	株式会社 アスト設備研究所	代表者	
縮尺	A1 A3	部長 担当	副上 益田 福田	

機器表 3 (電気容量は参考値とする)

記号	名称	台数	型式	冷房能力	暖房能力	動力		設置場所	備考	
				(KW)	(KW)	φ	V			KW
GHP-6-1	ガスヒートポンプビル用マルチ室内機	2	天井カセット4方向型 個別ワイヤードリモコン×1個	3.6	4.0	1	200	32W	4階 少年センター育成支援室(1)	自然蒸発式加湿器付 加湿量:0.7kg/h
GHP-6-2	ガスヒートポンプビル用マルチ室内機	1	天井カセット4方向型 個別ワイヤードリモコン×1個	3.6	4.0	1	200	32W	4階 少年センター育成支援室(8)	自然蒸発式加湿器付 加湿量:0.7kg/h
GHP-6-3	ガスヒートポンプビル用マルチ室内機	1	天井カセット4方向型 個別ワイヤードリモコン×1個	2.8	3.2	1	200	32W	4階 少年センター育成支援室(7)	自然蒸発式加湿器付 加湿量:0.7kg/h
GHP-6-4	ガスヒートポンプビル用マルチ室内機	1	天井カセット4方向型 個別ワイヤードリモコン×1個	5.6	6.3	1	200	50W	4階 大阪少年補導協会(4)	自然蒸発式加湿器付 加湿量:0.7kg/h
GHP-6-5	ガスヒートポンプビル用マルチ室内機	1	天井カセット4方向型 個別ワイヤードリモコン×1個	3.6	4.0	1	200	32W	4階 大阪被害者支援センター(3)	自然蒸発式加湿器付 加湿量:0.7kg/h
GHP-6-6	ガスヒートポンプビル用マルチ室内機	2	天井カセット4方向型 個別ワイヤードリモコン×1個	3.6	4.0	1	200	32W	4階 少年センター育成支援室(4)	自然蒸発式加湿器付 加湿量:0.7kg/h
GHP-6-7	ガスヒートポンプビル用マルチ室内機	1	天井カセット2方向型 個別ワイヤードリモコン×1個	2.8	3.2	1	200	83W	4階 少年センター育成支援室(2)	自然蒸発式加湿器付 加湿量:0.7kg/h
GHP-6-8	ガスヒートポンプビル用マルチ室内機	1	天井カセット2方向型 個別ワイヤードリモコン×1個	2.8	3.2	1	200	83W	4階 少年センター育成支援室(3)	自然蒸発式加湿器付 加湿量:0.7kg/h
GHP-6-9	ガスヒートポンプビル用マルチ室内機	1	天井カセット4方向型 個別ワイヤードリモコン×1個	5.6	6.3	1	200	50W	4階 少年センター育成支援室(6)	自然蒸発式加湿器付 加湿量:0.7kg/h
GHP-6-10	ガスヒートポンプビル用マルチ室内機	2	天井カセット4方向型 個別ワイヤードリモコン×1個	2.8	3.2	1	200	32W	4階 少年センター育成支援室(5)	自然蒸発式加湿器付 加湿量:0.7kg/h
GHP-6-11	ガスヒートポンプビル用マルチ室内機	2	天井カセット4方向型 個別ワイヤードリモコン×1個	3.6	4.0	1	200	32W	4階 大阪地域婦人団体協議会	自然蒸発式加湿器付 加湿量:0.7kg/h
GHP-6-12	ガスヒートポンプビル用マルチ室内機	2	天井カセット4方向型 個別ワイヤードリモコン×1個	5.6	6.3	1	200	50W	4階 大阪防犯協会連合会	自然蒸発式加湿器付 加湿量:0.7kg/h
GHP-6-13	ガスヒートポンプビル用マルチ室内機	2	天井カセット4方向型 個別ワイヤードリモコン×1個	5.6	6.3	1	200	50W	4階 大阪少年補導協会(1)	自然蒸発式加湿器付 加湿量:0.7kg/h
GHP-6-14	ガスヒートポンプビル用マルチ室内機	1	天井カセット4方向型 個別ワイヤードリモコン×1個	5.6	6.3	1	200	50W	4階 大阪被害者支援センター(2)	自然蒸発式加湿器付 加湿量:0.7kg/h
GHP-6-15	ガスヒートポンプビル用マルチ室内機	2	天井カセット4方向型 個別ワイヤードリモコン×1個	3.6	4.0	1	200	32W	4階 大阪被害者支援センター(1)	自然蒸発式加湿器付 加湿量:0.7kg/h
GHP-6-16	ガスヒートポンプビル用マルチ室内機	1	天井カセット4方向型 個別ワイヤードリモコン×1個	3.6	4.0	1	200	32W	4階 大阪少年補導協会(2)	自然蒸発式加湿器付 加湿量:0.7kg/h
GHP-6-17	ガスヒートポンプビル用マルチ室内機	1	天井カセット4方向型 個別ワイヤードリモコン×1個	4.5	5.0	1	200	42W	4階 大阪少年補導協会(3)	自然蒸発式加湿器付 加湿量:0.7kg/h
EHP-1	店舗用エアコン(冷房専用) ペアタイプ	1	室外機 室内機:天井カセット4方向	14.0	—	3	200	4.91kw	地下1階 サーバー室	
EHP-2	店舗用エアコン ペアタイプ	1	室外機 室内機:天井カセット1方向	3.6	4.0	1	200	1.09kw	地下1階 清掃員控室	
ACR-1	既設ルームエアコン	1	壁掛形ルームエアコン	2.2	2.5	1	100	455W	地下1階 和室	
ACR-2	既設ルームエアコン	1	壁掛形ルームエアコン	3.6	4.0	1	200	1.41kw	地下1階 窓口委託更衣室	

機器表 4 (電気容量は参考値とする)

記号	名称	台数	機器仕様	動力		設置場所	備考	
				φ	V			KW
HE-	全熱交換器		共通事項 (1) リモコンスイッチ(マイコンタイプ)の取付場所は別図による。 (2) 天井カセット型は、化粧パネル付とする。 (3) 全熱交換器の全熱交換効率は、冷房時60%、暖房時65%以上とする。 (4) 防振ゴム付とする。 (5) 接続ダクトは前後1m保温付消音フレキにて接続のこと。					
HEXC-60	住宅用全熱交換器	1	天井埋込型 100φ×60m³×60Pa	1	100	43W	1階 銀行	
HEXC-100	業務用全熱交換器	9	天井カセット型(マイコンタイプ)リモコンスイッチ(二次側配管配線共) 100φ×100m³×80Pa	1	100	80W	地下1階 サーバー室他	
HEXC-120	業務用全熱交換器	1	天井カセット型(マイコンタイプ)リモコンスイッチ(二次側配管配線共) 100φ×120m³×80Pa	1	100	80W	3階 作業員室	
HEXC-150	業務用全熱交換器	8	天井カセット型(マイコンタイプ)リモコンスイッチ(二次側配管配線共) 100φ×150m³×80Pa	1	100	80W	地下1階 休憩室(1)他	
HEXC-200	業務用全熱交換器	8	天井カセット型(マイコンタイプ)リモコンスイッチ(二次側配管配線共) 150φ×200m³×80Pa	1	100	144W	2階 会議室(1)他	
HEXC-250	業務用全熱交換器	1	天井カセット型(マイコンタイプ)リモコンスイッチ(二次側配管配線共) 150φ×250m³×80Pa	1	100	144W	地下1階 コーヒー室	
HEXC-300	業務用全熱交換器	8	天井カセット型(マイコンタイプ)リモコンスイッチ(二次側配管配線共) 150φ×300m³×80Pa	1	100	195W	地下1階 会議室他	
HEXC-350	業務用全熱交換器	1	天井カセット型(マイコンタイプ)リモコンスイッチ(二次側配管配線共) 150φ×350m³×80Pa	1	100	195W	地下1階 コーヒー更衣室	
HEXC-500	業務用全熱交換器	8	天井カセット型(マイコンタイプ)リモコンスイッチ(二次側配管配線共) 200φ×500m³×80Pa	1	100	303W	地下1階 執務室他	
HEXI-300	業務用全熱交換器	1	天井インペイ型(マイコンタイプ)リモコンスイッチ(二次側配管配線共) 150φ×300m³×100Pa	1	100	195W	3階 面接室(1)	
HEXI-500	業務用全熱交換器	2	天井インペイ型(マイコンタイプ)リモコンスイッチ(二次側配管配線共) 200φ×500m³×100Pa	1	100	303W	1階 客室他	
HEXI-1000	業務用全熱交換器	5	天井インペイ型(マイコンタイプ)リモコンスイッチ(二次側配管配線共) 250φ×1000m³×100Pa	1	100	595W	地下1階 コールセンター他	
EF-60	天井埋込型換気扇	1	低騒音型 樹脂製 100φ×60m³×40Pa	1	100	14W	地下1階 食品庫他	
EF-80	天井埋込型換気扇	1	低騒音型 樹脂製 100φ×80m³×40Pa	1	100	14W	地下1階 窓口委託更衣室	
EF-100	天井埋込型換気扇	5	低騒音型 樹脂製 100φ×100m³×60Pa	1	100	14W	3階 書庫他	
EF-200	天井埋込型換気扇	2	低騒音型 鋼板製 150φ×200m³×60Pa	1	100	40.5W	地下1階 湯沸室	
EF-250	排気ファン	1	消音型ストレートシロッコファン(防振ゴム付) 150φ×260m³×80Pa	1	100	95W	2階 休憩室	
EF-400	排気ファン	1	消音型ストレートシロッコファン(防振ゴム付) 150φ×400m³×80Pa	1	100	95W	地下1階 湯沸室	
EF-B-1	排気ファン	1	消音型ストレートシロッコファン(防振ゴム付) 150φ×260m³×80Pa	1	100	41W	地下1階 清掃員控室他	
SF-B-1	給気ファン	1	消音型ストレートシロッコファン(防振ゴム付) 200φ×460m³×80Pa	1	100	92W	地下1階 和室	
SF-B-2	給気ファン	1	消音型ストレートシロッコファン(防振ゴム付) 300φ×1600m³×80Pa	1	100	530W	地下1階 ホール他	
KF-300	窓枠取付換気扇	1	排気専用メッキ材、電動制御付、SUS製カバー、取付枠 200φ×300m³×20Pa	1	100	30W	地下1階 コントロール室	
EKF-300	有圧扇	3	排気専用メッキ材、電動制御付、SUS製カバー、取付枠 400φ×3000m³×20Pa	3	200	133W	2階 書庫他	
SKF-300	有圧扇	3	給気専用メッキ材、電動制御付、SUS製カバー、取付枠 500φ×3000m³×20Pa	3	200	318W	2階 書庫他	
EF-1	遠心ファン	1	片吸込みファン 電極:4極 (1階書庫排気系統) #1 1/2×2,240m³×200Pa	3	200	200W	PH1階 空調機械室	防振架台共
EF-2	遠心ファン	1	片吸込みファン 電極:4極 (地下1階書庫排気系統) #1×600m³×200Pa	3	200	750W	PH1階 空調機械室	防振架台共
EF-3	遠心ファン	1	片吸込みファン 電極:4極 (各階便所系統) #2×3,250m³×200Pa	3	100	750W	PH1階 空調機械室	防振架台共
EF-4	遠心ファン	1	片吸込みファン(片持形) 電極:4極 (各階湯沸室排気系統) #1 1/2×1,600m³×200Pa	3	100	750W	PH1階 空調機械室	防振架台共
SF-1	遠心ファン	1	片吸込みファン 電極:4極 (1階書庫給気系統) #1 1/2×2,240m³×200Pa	3	200	200W	PH1階 空調機械室	防振架台共
FSM-1	排煙ファン	1	エンジン・電動機両駆動式(屋内形高圧用) 電極:4極 #7×57,400m³×900Pa 制御盤、その他付属品一式	3	200	30kw	PH1階 空調機械室	防振架台共

年月日	
年月日	
年月日	

工事名称: 旧大阪府立特許情報センター改修機械設備工事

大阪府住宅まちづくり部公共建築室設備課

設計: 平成23年 6月 日

株式会社 アスト設備研究所

図面名称: 空調設備 機器表(2)

縮尺

A1

A3

代表者

部長

担当

浦上

益田

堀田

図面番号

M-15 / 65